

□河川整備計画基礎案に係る具体的な整備内容シートの目次一覧

報告項目	大項目番号	大項目	小項目				該当事務所	進捗状況等	今後の見通し等	進捗状況					備考		
			整備内容シート番号	旧番号	記載箇所	事業名				調査・検討							
										A	B	C	a	b		c	
計画	1	河川レンジャー	1	計画-1-1	計画-1	5. 1. 2(2)	河川レンジャー	淀川 【淀川部会】	宇治川周辺と福島にて試行中	全出張所へ展開するためにレンジャー候補と選定基準を検討中	A ☆					淀川管内河川レンジャー検討懇談会(第4回H18.1.24) 維持-18と同時	1
			2				琵琶湖 【琵琶湖部会】	学識経験者、住民、河川管理者で構成する河川レンジャー制度検討委員会を設置し、河川レンジャーの選定、制度、支援についての具体的な議論・検討を進めている。	平18年4月から河川レンジャーの試行としての活動を始めるとともに学識経験者住民、河川管理者で構成する「河川レンジャーアドバイザー委員会」を設置し、河川レンジャーの育成、運営、支援についての具体的な議論・検討を進めていく。				b	河川レンジャー制度検討委員会	2		
			3				木津上 【木津上部会】	調査検討中	準備会の後、懇談会で検討を継続					c		3	
			4				猪名川 【猪名川部会】	河川レンジャー運営検討会を設立し、試行活動を踏まえて本委員会設立に向けて検討中 運営要領(原案)策定済	引き続き試行活動を行い、本委員会設立及び運営要領の策定を行う。					c		4	
			5				全事務所 【全部会】	以下の協議会等において自治体等と連携し、施策を進めている。 ・総合流域防災協議会 ・水害に強い地域づくり協議会 ・水防連絡会 ・河川保全利用委員会 ・塔の島地区河川整備に関する検討委員会 ・淀川河川公園基本計画改定委員会 ・淀川沿川整備協議会 ・淀川舟運整備推進協議会 ・淀川管内河川レンジャー検討懇談会 ・淀川水面利用協議会 ・淀川水上オートバイ関係問題連絡会 ・淀川下流域の河川環境上望ましい流量に関する検討会 ・船舶等の通行規制及び水上オートバイの利用規制 ・瀬田川水辺協議会 ・琵琶湖と田んぼを結ぶ連絡協議会 ・琵琶湖・淀川流域水質管理協議会(仮称) (猪名川流域水環境管理ワークショップ)	河川整備計画の実施にあたっては、今後も引き続き、関係自治体等と連絡調整しながら取り組んでいく。	A					5		
環境	1	河川環境のモニタリングの実施と評価	6	環境-1-1	環境-1	5. 2(1)	河川環境のモニタリングの実施と評価	淀川 【淀川部会】	事後モニタリング	継続して実施	A					6	
			7				琵琶湖 【琵琶湖部会】	河川環境の変化のうち河床変動(河床の洗掘)が大きいことから、学識者の意見を聴きながら対策及びモニタリングを実施。草津川については、平成15年度に設置した、帯工による河床変動のモニタリングを実施。また、河川環境(草津川:魚介類・底生動物、瀬田川:昆虫、野洲川:鳥類)については、水辺の国勢調査により実施。過去の調査結果は、以下を参照 <a href="http://www3.river.go.jp/index.htm">http://www3.river.go.jp/index.htm</a>	草津川については、昨年度の結果にもとづき、洗掘対策が必要と考えられる国道橋及び鉄道橋などの重要構造物付近での対策工法及びモニタリングを実施予定。 継続して水辺の国勢調査を実施(鳥類)	A				草津川放水路 河床変動対策(工事完了) ← 治水-25で説明	7		
			8				猪名川 【猪名川部会】	工事箇所及び下河原の人工ワンドにおいてモニタリング調査を実施中	モニタリング調査の継続	A					8		
	2	河川環境事業(横断方向の河川形状の修復)	9	環境-2-1	環境-2	5. 2. 1(1)	横断方向の河川形状の修復を実施(庭窪地区)	淀川 【淀川部会】	H18年度詳細設計予定	取水口移設計画、耐震対策(治水-7-5)と調整を図る	B					9	
			10	環境-2-2	環境-3	5. 2. 1(1)	横断方向の河川形状の修復を実施(楠葉地区)	淀川 【淀川部会】	植生、魚類、底生動物調査継続実施中	H18年度3号ワンド実施予定	A					10	
			11	環境-2-3	環境-4	5. 2. 1(1)	横断方向の河川形状の修復を実施(牧野地区)	淀川 【淀川部会】	植生、魚類、底生動物調査継続実施中	引き続き植生、魚類、底生動物調査実施	A					11	
			12	環境-2-4	環境-5	5. 2. 1(1)	横断方向の河川形状の修復を実施(鶴殿地区)(道鶴、上牧)	淀川 【淀川部会】	継続実施中	高水敷切り下げ	A					12	
			13	環境-2-5	環境-6	5. 2. 1(1)	横断方向の河川形状の修復を実施(赤川地区)	淀川 【淀川部会】	継続実施中	7カ年計画	A				24~29回淀川部会で報告	13	
			14	環境-2-6	環境-7	5. 2. 1(1)	横断方向の河川形状の修復を実施(上津屋地区)	淀川 【淀川部会】	継続実施中	利用状況、植生、地形変化状況調査	A					14	
			15	環境-2-7	環境-8	5. 2. 1(1)	横断方向の河川形状の修復を実施(海老江地区)	淀川 【淀川部会】	H16工事完了 モニタリング実施中	鳥類、底生動物、植生回復状況、地形形状調査	A				24~29回淀川部会で報告	15	
			16	環境-2-8	環境-9	5. 2. 1(1)	横断方向の河川形状の修復を実施(西中島地区)	淀川 【淀川部会】	H16工事完了 モニタリング実施中	鳥類、底生動物、植生回復状況、地形形状調査	A					16	

河川整備計画基礎案に係る具体的な整備内容シートの目次一覧

報告項目	大項目番号	大項目	小項目				該当事務所	進捗状況等	今後の見通し等	進捗状況					備考			
			整備内容シート番号	旧番号	記載箇所	事業名				調査・検討								
										A	B	C	a	b		c		
			17	環境-2-9	環境-10	5.2.1(1)	横断方向の河川形状の修復を実施(下津屋地区)	淀川 [淀川部会]	H17年度末完成予定	堤防補強工事とあわせて試験的に実施	A						24~29回淀川部会で報告、治水-12-6と同時	17
			18	環境-2-10	環境-11	5.2.1(1)	横断方向の河川形状の修復の検討(唐崎)	淀川 [淀川部会]	修復方針の検討中	修復形状の概略検討			C				淀川環境委員会	18
			19	環境-2-11	環境-12	5.2.1(1)	横断方向の河川形状の修復の検討(水無瀬)	淀川 [淀川部会]	修復方針の検討中	修復形状の概略検討			C				淀川環境委員会	19
			20	環境-2-12	環境-13	5.2.1(1)	横断方向の河川形状の修復の検討(前島)	淀川 [淀川部会]	修復方針の検討中	修復形状の概略検討			C				淀川環境委員会	20
			21	環境-2-13	環境-17	5.2.1(1)	横断方向の河川形状の修復の検討(大淀)	淀川 [淀川部会]	修復方針の検討中	修復形状の概略検討			C				淀川環境委員会	21
			22	環境-2-14	環境-14	5.2.1(1)	横断方向の河川形状の修復の検討(野洲川河口【砂州含む】)	琵琶湖 [琵琶湖部会]	①河川水辺の国勢調査(鳥類)の実施 ②現況調査(植生、生物、既設構造物)の実施	継続した水辺の国勢調査を実施。ワーキングで意見のあった、この事業への地域住民の理解促進及び参加ができる環境作りを検討。				b		琵琶湖及び周辺河川環境に関するグループ制度に基づく水陸移行帯ワーキンググループ	22	
			23	環境-2-15	環境-15	5.2.1(1)	横断方向の河川形状の修復の検討(下加茂地区)	猪名川 [猪名川部会]	横断形状修復検討の前段として環境目標(ランドデザイン)を検討中	課題整理 ランドデザインの継続検討					c		23	
			24	環境-2-16	環境-16	5.2.1(1)	横断方向の河川形状の修復の検討(下河原地区)	猪名川 [猪名川部会]	横断形状修復検討の前段として環境目標(ランドデザイン)を検討中	課題整理 ランドデザインの継続検討					c		24	
3		河川環境事業(縦断方向の河川形状の修復)	25	環境-3-1	環境-18	5.2.1(2)	縦断方向の河川形状の修復の実施(魚類の遡上・降下)(小泉川)	淀川 [淀川部会]	H17年度末完成予定	魚道設置	A					24~29回淀川部会で報告	25	
			26	環境-3-2	環境-19	5.2.1(2)	縦断方向の河川形状の修復の実施(魚類の遡上・降下)(大堰)	淀川 [淀川部会]	魚類の遡上状況調査実施中	同左					c	利用-12と調整	26	
			27	環境-3-3	環境-20	5.2.1(2)	縦断方向の河川形状の修復の検討(魚類の遡上・降下)(毛馬)	淀川 [淀川部会]	魚類の遡上状況調査(大川)実施	魚の遡上時期に合わせた運用の検討					c		27	
			28	環境-3-4	環境-21	5.2.1(2)	縦断方向の河川形状の修復の検討(魚類の遡上・降下)(桂川)	淀川 [淀川部会]	魚類遡上調査	魚類遡上調査。河床変動の検討。					c	淀川環境委員会	28	
			29	環境-3-5	環境-25	5.2.1(2)	縦断方向の河川形状の修復の検討(魚類の遡上・降下)瀬田川	琵琶湖 [琵琶湖部会]	瀬田川と篠部川合流部との落差の改善については、篠部川河口部にボックスカルバートを設置し、篠部川を渡るよう敷設路の整備に併せて改善を図っている。(維持-17を参照)これにより、これまで9月1日から10月15日までの洪水期制限水位(BSL-0.30m)時には、落差が生じていた合流部が連続することとなる。	河川水辺の国勢調査により、瀬田川(唐橋から篠部川合流付近)の魚類の生息状況を調査していく。	A					29		
			30	環境-3-6	環境-23	5.2.1(2)	縦断方向の河川形状の修復の検討(魚類の遡上・降下)野洲川	琵琶湖 [琵琶湖部会]	第6回水陸移行帯ワーキンググループ(H17.10.18)において、野洲川に生息または遡上・降下する魚類に関する文献調査結果、現地調査方針及び魚道の基本方針を提案した。過去の調査結果は以下を参照。第6回WG <a href="http://www.biwakokasen.go.jp/others/specialistconference/wg/index6.html">http://www.biwakokasen.go.jp/others/specialistconference/wg/index6.html</a>	野洲川の河道全体から見た魚類の遡上・降下への環境づくりについて検討。ワーキングで意見のあった、この事業への地域住民の理解促進及び参加ができる環境作りを検討。				b		30		
			31	環境-3-7	環境-27	5.2.1(2)	魚類等の遡上・降下が可能な方策を検討	琵琶湖 [琵琶湖部会]	瀬田川洗堰の魚道設置について、平成15年度に概略検討を実施した。瀬田川洗堰の約5km下流は、天ヶ瀬ダム貯水池であり、魚類の遡上・降下の連続性を図るには、天ヶ瀬ダム魚道と連携して考える必要がある。	明治38年に最初の瀬田川洗堰が設置されて100年になり、旧洗堰にはウナギ用魚道が設置されていたものの、瀬田川洗堰の上下流ではそれぞれの生態系が形成されており、魚道を設置した場合、その生態系(特に琵琶湖固有種)にどういった影響があるのかを、更に詳細な検討が必要であり、天ヶ瀬ダムで実施している「天ヶ瀬ダム魚類等遡上・降下影響評価検討委員会」等の結果を踏まえ検討していく。					c		31	
			32	環境-3-8	環境-24	5.2.1(2)	縦断方向の河川形状の修復の実施(魚類の遡上・降下)(堰・床固)	猪名川 [猪名川部会]	横断形状修復検討の前段として環境目標(ランドデザイン)を検討中	現況調査、課題整理 環境目標(ランドデザイン)の継続検討					c		32	
			33	環境-3-9	環境-26	5.2.1(2)	縦断方向の河川形状の修復の実施(魚類の遡上・降下)(支川合流部)	猪名川 [猪名川部会]	横断形状修復検討の前段として環境目標(ランドデザイン)を検討中	現況調査、課題整理 環境目標(ランドデザイン)の継続検討					c		33	
			34	環境-3-10	環境-22	5.2.1(2)	縦断方向の河川形状の修復の実施(魚類の遡上・降下)(木津川上流)	木津上 [木津上部会]	相楽、大河原発電所井堰で魚道改良に向けた概略検討及び堰管理者への協力依頼を実施。	環境研究会にて継続審議					c	木津川上流環境研究会	34	
			35	環境-3-11	環境-27	5.2.1(2)	魚類等の遡上・降下が可能な方策を検討	淀川ダム統管 [淀川部会]	天ヶ瀬ダムについては、魚類等の遡上・降下の対策については検討の結果、必要性ありとの結果を得た。	平成18年度中に方策の実施についての方針を決定し、具体的方策のあり方を検討する。				b	天ヶ瀬ダム魚類等遡上・降下影響評価検討委員会(H16.10.4第3回実施)24~29回淀川部会で報告	35		

河川整備計画基礎案に係る具体的な整備内容シートの目次一覧

報告項目	大項目番号	大項目	小項目				該当事務所	進捗状況等	今後の見通し等	進捗状況					備考		
			整備内容シート番号	旧番号	記載箇所	事業名				調査・検討							
										A	B	C	a	b		c	
	36		環境-3-12	環境-27	5. 2. 1(2)	魚類等の遡上・降下可能な方策を検討	木津上 〔木津上部会〕	高山ダムにおいて魚道が設置可能かどうかの概略検討を実施、また、ダム区間から河川までの人工河川についても検討済み	新技術の適用性も含めて引き続いて検討する。						c	木津川上流環境研究会	36
4	37	河川環境事業(湖と河川や陸域との連続性の確保と修復)	環境-4	環境-28	5. 2. 2(3)	湖と河川や陸域との連続性の確保と修復(滋賀県と連携調整)	琵琶湖 〔琵琶湖部会〕	高島市域の行政などが連携した「琵琶湖と田んぼを結ぶ連絡協議会」がH17. 8. 23に発足し、みずすまし推進協議会などによる「みずすまし水田」、琵琶湖河川事務所と滋賀県が連携した「針江浜うおじまプロジェクト」進めている。また、(独)水資源機構琵琶湖開発総合管理所では湖岸堤壊地を利用したビオトープ整備が進められている。 なお、第5・6回水陸移行帯WGにおいて琵琶湖と陸域との連続性の回復について高島市針江地区の取り組みを提案した。	「琵琶湖・陸域連続性回復協議会(仮称)」の設置の予定。 連携した取り組みについて、今後も継続して改善効果をモニタリングして検証する。					b	琵琶湖及び周辺河川環境に関するグループ制度に基づく水陸移行帯ワーキンググループ	37	
5	38	河川環境事業(水位操作の検討)	環境-5-1	環境-29	5. 2. 2(1)	水位操作の試行を実施(淀川大堰上流)	淀川 〔淀川部会〕	試行調査継続 試行パターン検討中	フラッシュ操作の影響も含めて調査を実施					c	24~29回淀川部会で報告	38	
5	39		環境-5-2	環境-30	5. 2. 2(2)	瀬田川洗堰における環境に配慮した水位操作の検討	琵琶湖 〔琵琶湖部会〕	平成15年から琵琶湖の環境に配慮した瀬田川洗堰の試行操作を継続して実施。 この試行操作に合わせて、(独)水資源機構と連携して琵琶湖沿岸部においてコイ科魚類の産卵、仔稚魚の生息について調査を実施。	瀬田川洗堰の試行操作とモニタリングを継続的に実施し、治水・利水・環境からみて最適な瀬田川洗堰操作の運用方法の検討を実施。					b		39	
6	40	河川環境事業(水量操作(ダム・堰の適正な運用を検討))	環境-6-1	環境-31	5. 2. 3(1)	ダム・堰の適正な運用を検討(淀川大堰下流)	淀川 〔淀川部会〕	汽水域基礎環境調査実施中	放流パターン検討					c	淀川環境委員会	40	
	41		環境-6-2	環境-32	5. 2. 3(1)	ダム・堰運用による水位変動、攪乱の増大の検討	淀川ダム統管 〔淀川部会〕 木津上 〔木津上部会〕 猪名川 〔猪名川部会〕	洪水期制限水位への移行期に、水位低下分の放流水を利用し試験(フラッシュ)放流を実施(H14~高山ダム、H15~一庫ダム、H16~比奈知ダム)	試験(フラッシュ)放流を継続する。					b	一庫・高山・比奈知	41	
7	42	河川環境事業(河川環境上必要な水量検討)	環境-7-1	環境-34	5. 2. 3(2)	野洲川、草津川瀬切解消流量量検討	琵琶湖 〔琵琶湖部会〕	維持流量の検討および諸調査として瀬切れ発生時期、発生箇所調査を実施した。野洲川においてH17. 4. 25~6. 30の間発生した瀬切れについて瀬切れ区間の確認と生物の生息状況のモニタリングを実施し、落差工部の魚道改良設計の基礎資料として蓄積した。	引き続き維持流量の検討および諸調査の実施。					b	琵琶湖及び周辺河川環境に関するグループ制度に基づく姉川高時川河川環境ワーキンググループ	42	
	43		環境-7-2	環境-35	5. 2. 3(2)	河川環境上必要な水量を検討(大堰下流)	淀川 〔淀川部会〕	生物調査継続 必要量検討中	シミュレーション、生物調査、必要量検討					c	淀川下流域の河川環境上望ましい流量に関する検討会 24~29回淀川部会で報告	43	
	44		環境-7-3	環境-36	5. 2. 3(2)	河川環境上必要な水量を検討(大川、神崎川)	淀川 〔淀川部会〕	生物調査継続 必要量検討中	シミュレーション、生物調査、必要量検討					c	淀川下流域の河川環境上望ましい流量に関する検討会 24~29回淀川部会で報告	44	
	45		環境-7-4	環境-33	5. 2. 3(2)	確保可能な水量を把握するために必要な諸調査を実施	猪名川 〔猪名川部会〕	維持流量把握のための諸調査を実施している。 ・流量調査、水質調査、環境調査 ・農業用水の取水実態調査	引き続き調査、検討を行う。					c		45	
環境	46	急速な水位低下が生じないダム等の運用操作を実施	環境-8-1	環境-37	5. 2. 3(2)	瀬田川洗堰による緩やかな減量操作	琵琶湖 淀川ダム統管 〔琵琶湖部会〕	下流における急速な水位低下が生じない瀬田川洗堰の操作を平成17年7月9日(ケース②)を実施。減量操作に伴い、取り残されていた魚類はなかった。 なお、本年度の産卵期(4~7月)では5月7日の出水でたまりが形成され、その後、魚類が逃げ遅れ、6月25日に165個体以上の斃死が確認された。この間、琵琶湖流域では大きな出水がなかったことから瀬田川洗堰では大きな放流量の変更は行われていない。	引き続き急速な水位低下が生じない瀬田川洗堰の運用操作を実施し、基礎データを収集するとともに効果を検証する。					b		46	
	47	琵琶湖・淀川流域水質管理協議会(案)の検討	環境-9-1	環境-38	5. 2. 4(1)	琵琶湖・淀川流域水質管理協議会(案)の検討	琵琶湖 〔琵琶湖部会〕 淀川 〔淀川部会〕 木津上 〔木津上部会〕 猪名川 〔猪名川部会〕	・枠組みについて検討中(モデルケース) ・水質シミュレーションモデルを構築中	・「琵琶湖・淀川流域圏の再生協議会」の水環境に関する分科会の中で具体的な枠組み等について引き続き検討 ・琵琶湖・淀川流域の水環境総合管理システムの構築					c		47	
	48	琵琶湖における機能把握の調査や試験施工について検討	環境-10-1	環境-39	5. 2. 4(2)	琵琶湖における機能把握の調査や試験施工について検討(家棟川ビオトープ事業)	琵琶湖 〔琵琶湖部会〕	琵琶湖周辺の内湖の機能(水質浄化、生態系の回復、人と自然の関わり)を確認 ・水質浄化:除去率は、底泥の堆積に伴いSS、COD、T-Pの低下傾向。 ・生態系の回復:平成17年度は植物、小動物、鳥類、昆虫類の調査を実施し、過年度の実績に比し種数の増加を確認。 ・人と自然の関わり:H17. 9.10昆虫調査、植物調査に関するワークショップ :H17.11.19魚類調査、底泥調査に関するワークショップ H18. 2.18樹木調査に関するワークショップを開催	過去の調査結果(H11~H17)を水質浄化、生態系の回復、人と自然の関わりにおいてとりまとめ評価を実施。					b		48	
	49	琵琶湖北湖の底層水質及び湖棚の有機堆積物の状況の把握のための調査	環境-11-1	環境-40	5. 2. 4(2)	琵琶湖北湖の底層水質及び湖棚の有機堆積物の状況の把握のための調査	琵琶湖 〔琵琶湖部会〕	琵琶湖北湖の底層水質及び湖棚の有機堆積物の状況を把握するため「循環により深層部に供給されたDO量」と「丹生ダムによる琵琶湖湖底の泥質化への影響」の二つの課題について調査・検討を実施。 過去の調査結果は、以下のホームページから姉川・高時川河川環境WGのページを参照。 <a href="http://www.biwakokasen.go.jp/others/specialistconference/index.html">http://www.biwakokasen.go.jp/others/specialistconference/index.html</a>	引き続き未解明項目の調査・検討を継続。					b		49	
	50	水質保全対策(既設ダム)	環境-12-1	環境-41	5. 2. 4	選択取水設備の継続活用及び各種の検討	淀川 淀川ダム統管 〔淀川部会〕 木津上 〔木津上部会〕 猪名川 〔猪名川部会〕	既存の設備を継続して活用し、より効果的な操作方法等を検討。 選択取水実施の可能性を検討。	既存の設備を継続して活用し、より効果的な操作方法等を検討 新たな選択取水設備等について検討予定					b	日吉・一庫・布目・比奈知ダム 高山・青蓮寺・室生ダム	50	
	51		環境-12-2	環境-42	5. 2. 4	曝気設備の継続活用及び各種の検討	淀川 淀川ダム統管 〔淀川部会〕 木津上 〔木津上部会〕 猪名川 〔猪名川部会〕	既存曝気設備を継続して活用し、より効果的な運用方法等を検討	既存の設備を継続して活用し、より効果的(合理的)な操作方法等を検討 曝気設備の必要性検討予定					b	日吉・一庫・高山・布目・比奈知ダム 青蓮寺・室生ダム	51	

□河川整備計画基礎案に係る具体的な整備内容シートの目次一覧

報告項目	大項目番号	大項目	小項目				該当事務所	進捗状況等	今後の見通し等	進捗状況					備考		
			整備内容シート番号	旧番号	記載箇所	事業名				実施		調査・検討					
										A	B	C	a	b		c	
			52	環境-12-3	環境-43	5.2.4(3)	底質調査の継続実施と改善対策等の検討 淀川 淀川ダム統管 [淀川部会] 木津上 [木津上部会] 猪名川 [猪名川部会]	継続実施中	底質の調査、経年変化等確認している。今後改善対策の必要性について検討する。	A						日吉・一庫・高山・青蓮寺・室生・布目・比奈知・天ヶ瀬ダム	52
			53	環境-12-4	環境-44	5.2.4	既設副ダムの継続活用 淀川ダム統管 [木津上部会]	継続実施中	副ダムの浚渫の継続実施予定	A						室生・布目ダム	53
13		河川の水質保全対策(淀川流水保全水路)	54	環境-13-1	環境-45	5.2.4(4)	河川の水質保全対策(淀川流水保全水路) 淀川 [淀川部会]	部分運用モニタリング	整備方針について検討				b				54
14		河川の水質保全対策(淀川の汽水域、湛水域)	55	環境-14-1	環境-46	5.2.4(4)	河川の水質保全対策(淀川の汽水域、湛水域) 淀川 [淀川部会]	潮間帯底生動物調査、底質調査	引き続き調査を継続					c			55
15		土砂管理(既設ダム)	56	環境-15-1	環境-47	5.2.5	土砂移動の障害を軽減するための方策を検討 淀川 淀川ダム統管 [淀川部会] 木津上 [木津上部会] 猪名川 [猪名川部会]	既設ダムを対象に土砂移動の連続性の可能性を検討 一庫ダムにおいて、土砂流送の調査・試行を継続中。 布目ダム下流への土砂供給について、試験実施(H16~)	下流河川への土砂供給についての検討、試験運用を予定 ダム上流に堆積した土砂を、ダム下流へ供給(貯水池容量の延命)。前年度に引き続き調査・試行を継続して実施する。また、フラッシュ放流による土砂移動範囲を把握するためトレーサ試験を実施する。 室生ダム、布目ダムにおいて試行する。				b b	c	日吉・高山・布目・比奈知・天ヶ瀬ダム 一庫ダム 室生・布目ダム	56	
16		土砂移動の連続性の確保(砂防施設)	57	環境-16	環境-48	5.2.5	土砂移動の連続性の確保(砂防施設) 琵琶湖 [琵琶湖部会] 木津上 [木津上部会]	大津市田上地区と甲賀市信楽町の瀬田川砂防流域は直轄事業区域である。なお、琵琶湖流域においては滋賀県の事業区域となっている。「土砂移動の連続性に関する検討会」において土砂供給や土砂移動の連続性について流域全体の視点から検討を進めている。平成15年度、平成16年度に流水中の土砂量測定を実施した。バケツ採水により流水に含まれる土砂量を観測した。今後は、濁度計と土砂量の相関をとるためにも継続的に実施していく予定。	モニタリングの継続と、「土砂移動の連続性に関する検討会」の検討をふまえた調査・検討を行う。	A						57	
17		河川環境事業(生育環境の保全・再生)	58	環境-17-1	環境-49	5.2.6(1)	生息・生育環境の保全と再生の実施(城北地区) 淀川 [淀川部会]	植生、魚類、水質等調査実施中、併せて水位操作の試行、清掃活動等関係機関との連携実施	調査、活動の継続実施、ワンド改良検討	A							58
			59	環境-17-2	環境-50	5.2.6(1)	生息・生育環境の保全と再生の実施(豊里地区) 淀川 [淀川部会]	調査継続実施中	モニタリング調査実施中	A							59
			60	環境-17-3	環境-51	5.2.6(1)	生息・生育環境の保全と再生の実施(十三地区) 淀川 [淀川部会]	汽水域基礎環境調査継続実施中	引き続き汽水域基礎環境調査実施	A							60
			61	環境-17-4	環境-52	5.2.6(1)	生息・生育環境の保全と再生の実施(木津川下流) 淀川 [淀川部会]	砂州の持つ機能について継続調査実施中	引き続き調査を実施			C					61
			62	環境-17-5	環境-53	5.2.6(1)	オオサンショウウオの生息環境を保全する(木津川上流) 木津上 [木津上部会]	オオサンショウウオの生息環境の改善試験およびモニタリング 地域住民の意見反映・モニタリングの参加方法の検討	移転試験およびモニタリング調査						川上ダムオオサンショウウオ調査・保全検討委員会 川上ダム自然環境保全委員会	62	
			63	環境-17-6	環境-54	5.2.6(1)	イタセンバラの生息環境を保全する(木津川下流) 淀川 [淀川部会]	生息調査継続実施中	引き続き生息調査実施	A							63
			64	環境-17-7	環境-55	5.2.6(1)	ナカセコカワニナの生息環境を保全する(瀬田川、宇治川) 淀川 [淀川部会]	生息調査継続実施中	引き続き生息調査実施	A							64
			65	環境-17-8	環境-56	5.2.6(1)	生息・生育環境の保全と再生の検討(鳥飼地区) 淀川 [淀川部会]	H17外来浮草実態調査実施	現地変化状況を把握					c			65
			66	環境-17-9	環境-57	5.2.6(1)	生息・生育環境の保全と再生の検討(向島地区) 淀川 [淀川部会]	修復方針の検討中	今年度中に実施方針作成				C ☆				66
			67	環境-17-10	環境-58	5.2.6(1)	生息・生育環境の保全と再生の検討(中津地区) 淀川 [淀川部会]	汽水域基礎環境調査継続実施中	引き続き汽水域基礎環境調査実施					c			67
			68	環境-17-11	環境-59	5.2.6(1)	生息・生育環境の保全と再生の検討(高田地区) 猪名川 [猪名川部会]	横断形状修復検討の前段として環境目標(ランドデザイン)を検討中	課題整理 環境目標(ランドデザイン)の継続検討					c			68
			69	環境-17-12	環境-60	5.2.6(1)	生息・生育環境の保全と再生の検討(東園田地区) 猪名川 [猪名川部会]	横断形状修復検討の前段として環境目標(ランドデザイン)を検討中	課題整理 環境目標(ランドデザイン)の継続検討					c			69

河川整備計画基礎案に係る具体的な整備内容シートの目次一覧

報告項目	大項目番号	大項目	小項目				該当事務所	進捗状況等	今後の見通し等	進捗状況					備考			
			整備内容シート番号	旧番号	記載箇所	事業名				実施		調査・検討						
										A	B	C	a	b		c		
			70	環境-17-13	環境-61	5.2.6(1)	生息・生育環境の保全と再生の検討(北河原地区)	猪名川 (猪名川部会)	横断形状修復検討の前段として環境目標(ランドデザイン)を検討中	課題整理、環境目標(ランドデザイン)の継続検討 調査のための試験施工について検討								70
			71	環境-17-14	環境-62	5.2.6(1)	支川や水路を含めた構造の改善等に向けて、関係機関と連携	淀川 [淀川部会]	優先箇所抽出	抽出した箇所について関係機関と協議を実施								71
			72	環境-17-15	環境-62	5.2.6(1)	支川や水路を含めた構造の改善等に向けて、関係機関と連携	琵琶湖 (琵琶湖部会)	高島市針江において琵琶湖と田んぼを結ぶ連絡協議会をH17.8.23設立し、魚を増やす取り組み を関係機関と連携して実施。	①琵琶湖・陸域連続性回復協議会の設立 ②試験施工箇所の検討を継続して実施				b			琵琶湖及び周辺河川環境に関するグループ制度に基づく水陸移行帯ワーキンググループ	72
			73	環境-17-16	環境-62	5.2.6(1)	支川や水路を含めた構造の改善等に向けて、関係機関と連携	猪名川 (猪名川部会)	縦断形状修復検討の前段として環境目標(ランドデザイン)を検討中	課題整理 環境目標(ランドデザイン)の継続検討								73
			74	環境-17-17	環境-63	5.2.6(2)	外来種対策の推進(城北地区、嵐山地区)	淀川 [淀川部会]	継続実施中	城北地区については継続して実施。 嵐山地区では連絡会で対策実施予定。				B				74
			75	環境-17-18	環境-65	5.2.6(2)	外来種対策について駆除方法を含めた検討	琵琶湖 (琵琶湖部会)	①フナ類産着卵・仔魚を捕食する生物を抽出し、その捕食量を把握する実験と、コイ科仔稚魚の外敵候補種の食性調査を実施 ②Biyoセンターにおいて、ブルーギルの選好性調査等を実施。	Biyoセンターにおける実験を引き続き実施。				b			琵琶湖及び周辺河川環境に関するグループ制度に基づく水陸移行帯ワーキンググループ	75
			76	環境-17-19	環境-64	5.2.6(2)	外来種対策の推進	猪名川 (猪名川部会)	外来種対策検討の前段として環境目標(ランドデザイン)を検討中	課題整理 環境目標(ランドデザイン)の継続検討								76
環境	18	周辺環境との調和に関する検討、河川景観の観点から助言	77	環境-18	環境-66	5.2.7(1)	周辺環境との調和に関する検討、河川景観の観点から助言	淀川 [淀川部会] 琵琶湖	[淀川] 嵐山地区における水位観測所局舎、CCTVを嵐山の景観に配慮して設置。 [琵琶湖] 琵琶湖の環境情報図を作成して公表	[淀川] 継続して実施。 [琵琶湖] 環境情報図の継続的な情報の追加を行う	A							77
	19	景観対策(既設ダム)	78	環境-19-1	環境-67	5.2.7(2)	ダム湖斜面の裸地対策を検討	淀川ダム統管 [淀川部会] 木津上 [木津上部会] 猪名川 (猪名川部会)	対策検討中 一庫ダム湖斜面の裸地部分において調査を継続 高山ダム貯水池裸地部分において、緑化の試験施工を実施	対策検討 引き続き貯水池斜面の裸地状況回復について、調査を継続 モニタリングを継続するとともに、緑化の試験施工を実施予定。					c	天ヶ瀬ダム 一庫ダム 高山ダム	78	
			79	環境-19-2	環境-1	5.7.1(4)	生息・生育実態を定期的に調査	淀川 淀川ダム統管 [淀川部会] 木津上 [木津上部会] 猪名川 (猪名川部会)	実施中(国勢調査)	H18年度は河川水辺の国勢調査(鳥類・動植物プランクトン)を実施する予定(H18年度から水系一環で同種の調査を行う)。	A						日吉・一庫・高山・青蓮寺・室生・布目・比奈知・天ヶ瀬ダム	79
			80	環境-19-3	ダム-2	5.7.1(8)	ダム水源地域の活性化に向けた湖面活用や周辺環境整備	淀川 淀川ダム統管 [淀川部会] 木津上 [木津上部会] 猪名川 (猪名川部会)	水源地域ビジョン策定済み 継続実施中 水源地域ビジョン連絡会、各分科会を適宜開催	推進連絡協議会の発足に向け委員会で活動中 水源地域ビジョンに基づき地域活性化となる行事等を推進する。 引き続き実施		B				天ヶ瀬ダム 一庫ダム 日吉ダム	80	
			81	環境-19-4	ダム-3	5.7.1(9)	河川利用者に対する安全を図るためのハード面とソフト面の充実・強化	淀川 淀川ダム統管 [淀川部会] 木津上 [木津上部会] 猪名川 (猪名川部会)	計画的に実施中	掲示板等順次整備	A						日吉・一庫・高山・青蓮寺・室生・布目・比奈知・天ヶ瀬ダム	81
			82	環境-19-5	ダム-4	5.7.1(8)	ダム付属設備の計画的な補修を実施	淀川 淀川ダム統管 [淀川部会] 木津上 [木津上部会] 猪名川 (猪名川部会)	計画的に実施中	機能を維持するため、計画的・効率的及びコスト削減を念頭に継続して補修を実施する。	A						日吉・一庫・高山・青蓮寺・室生・布目・比奈知・天ヶ瀬ダム	82
			83	環境-19-6	ダム-5	5.7.1(11)	流木の有効活用を検討・実施	淀川 淀川ダム統管 [淀川部会] 木津上 [木津上部会] 猪名川 (猪名川部会)	継続実施中	ダム湖について、各種の試行的な取組を含め、流木の有効活用を実施予定				b		高山・青蓮寺・室生・布目・比奈知・日吉・一庫ダム	83	
	20	河川環境事業(生物の環境に配慮した工事の施工)	84	環境-20-1	環境-68	5.2.8(1)	生物に配慮した護岸工法の採用	淀川 [淀川部会] 琵琶湖 [琵琶湖部会]	[淀川] H17年度 桂川嵯峨地区(オオサンショウウオ)にて実施 [琵琶湖] 貝類を移植(瀬田川)	H18以降オオサンショウウオのモニタリング調査を実施。	A						84	
			85	環境-20-2	環境-69	5.2.8(2)	生物の生息に配慮した施工	淀川 [淀川部会] 琵琶湖 [琵琶湖部会]	[淀川] 平成16年度において木津川上奈良地区で実施。春期の除草時には上流側、下流側、秋期の除草時には堤防裏法面の上部、下部と数回に分けカヤネズミの繁殖時期に影響が無いよう除草を実施した。 平成17年度においても継続してカヤネズミの繁殖時期に影響が無いよう除草を実施した。	[淀川] 継続して実施 [琵琶湖] 特段配慮すべき事例が報告された場合に配慮	A						85	

河川整備計画基礎案に係る具体的な整備内容シートの目次一覧

報告項目	大項目番号	大項目	小項目				該当事務所	進捗状況等	今後の見通し等	進捗状況					備考		
			整備内容シート番号	旧番号	記載箇所	事業名				調査・検討							
										A	B	C	a	b		c	
			86	環境-20-3	環境-70	5.2.8(3)	現況の植生を考慮した必要最小限の工事用道路の設置	淀川 〔淀川部会〕 琵琶湖 〔琵琶湖部会〕	継続実施中	〔淀川〕 H18発注予定の樟葉～八幡の緊急道工事で配慮予定 〔琵琶湖〕 特段配慮すべき事例が報告された場合に配慮	A						86
			87	環境-20-4	環境-71	5.2.8(4)	工事中濁水の生物水域への流入防止	淀川 〔淀川部会〕 琵琶湖 〔琵琶湖部会〕	〔淀川〕 継続実施中(赤川において施工) 〔琵琶湖〕 継続実施中(瀬田川、野洲川、草津川で汚濁防止フェンスを設置)	継続して実施	A						87
			88	環境-20-5	環境-72	5.2.8(5)	振動や騒音を最小限に抑える施工機械の使用	淀川 〔淀川部会〕 琵琶湖 〔琵琶湖部会〕	〔淀川〕 継続実施中(海老江・太子橋の砂杭、枇杷庄の油圧圧入による杭打ち等を施工) 〔琵琶湖〕 継続実施中(草津川他)	継続 点野地区で地盤改良(砂杭)で実施	A						88
			89	環境-20-6	環境-73	5.2.8(6)	土砂輸送手段検討	淀川 〔淀川部会〕	緊急用河川敷道路を利用した土砂輸送を実施	試験施工に向け施工可能箇所を選定を検討					c		89
			90	環境-20-7	環境-74	5.2.8(7)	淀川土砂仮置き場堤内地への確保	淀川 〔淀川部会〕	1箇所実施	18,000m2確保			C				90
			91	環境-20-8	環境-75	5.2.8(8)	淀川土砂仮置き場堤面積の縮小	淀川 〔淀川部会〕	継続実施中	仮置き場面積の縮小に向け継続して実施			C				91
治水	1	治水事業(洪水対策)	92	治水-1-1-1	治水-1	5.3.1	水害に強い地域づくり協議会	淀川 〔淀川部会〕	氾濫の危険性の高い所として上流の木津川右岸・宇治川左岸、木津川左岸、桂川の3地区において首長会議と行政ワーキングを立ち上げ実施。 木津川右岸・宇治川左岸地区で協議会を実施(第3回首長会議H18.1.24) 木津川左岸地区で実施(第3回首長会議H18.1.26) 桂川地区で実施(第2回首長会議H18.2.7) 3地区合同(行政WG会議H18.1.12) 八幡市・井手町で住民勉強会実施	住民意識向上に向け、自治体が主体となった住民勉強会を実施していくよう働きかける。 首長会議、行政ワーキングについては定期的を実施していく。 住民会議を立ち上げていく。	A	☆				24～29回淀川部会で報告	92
			93	治水-1-1-2	治水-1	5.3.1		琵琶湖 〔琵琶湖部会〕	「早急に実施すべき施策」として①情報伝達の見直し②避難勧告技術基準③浸水危険度マップについて、担当者会議で具体的な検討を行っている。さらに、「浸水危険度マップ」については、草津市をモデル市としてWGを設置し検討を行っている。	次年度以降も引き続き①情報伝達の見直し②避難勧告技術基準③浸水危険度マップ(低頻度)を作成する。	A					93	
			94	治水-1-1-3	治水-1	5.3.1		木津上 〔木津上部会〕	水害に強い地域づくり協議会(仮)準備会の開催	引き続き水害に強い地域づくり協議会(仮)準備会の開催			C				94
			95	治水-1-1-4	治水-1	5.3.1		猪名川 〔猪名川部会〕	水害に強い地域づくり協議会の下部組織として情報伝達や避難体制の構築に係る専門部会を設立。	具体的に取り組む内容を策定し着手する。 随時、専門部会及びワーキングを開催する。	A						95
			96	治水-1-2-1	治水-2	5.3.1	自分で守る(情報伝達、避難体制整備)	淀川 〔淀川部会〕	①意識の啓発 三世交代交流インビューを実施中(H18継続)、八幡市、井手町で住民勉強会を実施、自治体のハザードマップ作成への支援 ②情報提供 情報表示板設置の検討済み。宇治市役所・久御山町役場に設置済み。 ③住民やマスメディア等への洪水情報提供 NHK、KBS、京阪CATV、京大防災研、大工大と情報提供協定を締結済み 携帯電話による情報提供を実施中 ④浸水実績表示 宇治市が小学校に浸水実績表示 ⑤浸水想定表示 浸水想定区域図看板設置済み ⑥避難誘導体制の整備 自治体へ自主防災組織の設立や強化への働きかけ及び支援を実施 ⑦避難訓練等 自治体、KBSと連携した演習実施(H17.6.15)。きめ細かい洪水予報を実施。 ⑧情報伝達体制等の基盤整備 枚方市、井手町、宇治市、久御山町、水防団に光ファイバー敷設済み。	①意識の啓発 平成17年10月に浸水想定区域の住民を対象に水害に対する意識調査を実施した。今後は、この調査結果を初期値として取り組みの成果の指標としていく。 自治体が主体となって住民説明会を実施するよう働きかけていくとともに、自治体の支援を行っていく。 引き続きハザードマップ作成への支援を実施していく ②情報提供 各自治体と調整をしながら実施していく予定 ③住民やマスメディア等への洪水情報提供 協定箇所への情報提供を継続実施。携帯電話による情報提供について広く周知していく。 ④浸水実績表示 各自治体と調整をしながら実施していく予定 ⑤浸水想定表示 H18に氾濫水の予測システムを構築し、自治体へ情報提供を実施する。 ⑥避難誘導体制の整備 水害に強い地域づくり協議会において検討予定 ⑦避難訓練等 H18.5に水防演習内で避難訓練を実施予定。 ⑧情報伝達体制等の基盤整備 京都府、大阪府、京都市、大阪市、山崎町、八幡市、城陽市と接続予定(平成17年度中)	A	☆				96	
			97	治水-1-2-2	治水-2	5.3.1		琵琶湖 〔琵琶湖部会〕	「琵琶湖湖南流域 水害に強い地域づくり協議会」で、浸水危険度マップの作成を行ったほか、H17年6月に告示した琵琶湖浸水想定区域に基づき、浸水箇所を明示する看板を現地に設置した。また、流域市町へハザードマップ作成支援を行った。	平成18年度も引き続き「水害に強い地域づくり協議会」を通じ、流域市町のハザードマップ作成支援を行うほか、住民やマスメディアなどへの洪水情報等の提供や収集にむけて検討・調整を進める。	A						97
			98	治水-1-2-3	治水-2	5.3.1		木津上 〔木津上部会〕	防災サイト等の構築・改良を実施	直轄光ケーブル網の拡張に加え、地元ケーブルテレビとの連携を図る	A						98
			99	治水-1-2-4	治水-2	5.3.1		猪名川 〔猪名川部会〕	流域内ケーブルTVへの情報配信開始。 携帯電話(メール配信等)による情報提供。 ハザードマップ作成の支援。 光ケーブルの敷設。	浸水想定表示板の設置。 光ケーブル敷設継続実施。	A						99

河川整備計画基礎案に係る具体的な整備内容シートの目次一覧

報告項目	大項目番号	大項目	小項目				該当事務所	進捗状況等	今後の見直し等	進捗状況					備考			
			整備内容シート番号	旧番号	記載箇所	事業名				調査・検討								
										A	B	C	a	b		c		
			100	治水-1-3-1	治水-3	5.3.1	みんなで守る(水防活動、河川管理施設の運用)	淀川 [淀川部会]	①水防団との連絡会において課題を踏まえた支援等の方策検討 水防連絡会は毎年実施している ②自主防災支援 八幡市、井手町で住民勉強会を実施 ③防災機関との連携 自治体、KBSと連携した演習実施(H17.6.15)。きめ細かい洪水予報を実施。 ④広域防災施設整備対策 点野地区において防災ステーションの検討中。 ⑤災害対策用車両の搬入路等の整備 車両の運用検証完了 ⑥非常用資器材の備蓄 桜つつみを継続実施 ⑦排水機場運用の検討 大島、針ノ木排水機場の運転調整を検討	①水防団との連絡会において課題を踏まえた支援等の方策検討 水防連絡会、水害に強い地域づくり協議会の中で検討していく。 ②自主防災支援 住民勉強会や住民会議を自治体主体で実施するよう働きかけを行っていく。あわせてその支援を積極的に実施していく。 ③防災機関との連携 定期的に自治体と連携した洪水対応演習を実施していく。 ④広域防災施設整備対策 水害に強い地域づくり協議会で検討していく ⑤災害対策用車両の搬入路等の整備 調査完了し、整備の方針を策定した。 ⑥非常用資器材の備蓄 桜つつみを継続実施 ⑦排水機場運用の検討 H18年度中に排水機場の見直しを行う(2箇所)	A	☆						100
			101	治水-1-3-2	治水-3	5.3.1		琵琶湖 (琵琶湖部会)	水防警報・洪水予報・水位情報周知 ・瀬田川特別警戒水位の設定を行った。 ・野洲川(洪水予報指定河川)の危険水位見直しを行った。 防災機関との連携 ・「瀬田川・野洲川・草津川水防連絡会」を実施した。	水防警報・洪水予報・水位情報周知 ・瀬田川をH17年度末に洪水予報指定河川とする。 ・野洲川(洪水予報指定河川)の危険水位見直しを行った。 ・草津川を水防警報指定河川とし、特別警戒水位を設定する。	A							101
			102	治水-1-3-3	治水-3	5.3.1	みんなで守る(水防活動、河川管理施設の運用)	木津上 [木津上部会]	名張川河川防災ステーションの平成18年度供用を目指し整備事業を継続実施中	H18年度より災害時の緊急復旧活動拠点として運用可能とし、今後、資材等を順次拡充する	A						102	
			103	治水-1-3-4	治水-3	5.3.1		猪名川 (猪名川部会)	排水機場運用の検討において、「水害に強い地域づくり協議会」で専門部会の設立了承。 平成18年3月に第1回の専門部会を設置。	「水害に強い地域づくり協議会」の専門部会で、流域全体で検討調整を進める。	A						「猪名川排水ポンプ場運転調整連絡協議会(仮称)」で担当者レベルの準備会6回実施(H14~H16)	103
			104	治水-1-4-1	治水-4	5.3.1	地域で守る(街づくり、地域整備)	淀川 [淀川部会]	①土地利用の規制・誘導 精華町・高槻市・摂津市へのハザードマップ作成への支援の実施。 ②建築物耐水化 ③流域内保水機能、貯留機能強化	①土地利用の規制・誘導 ハザードマップの作成及び住民への周知について支援を行う。 ②建築物耐水化 水害に強い地域づくり協議会において検討予定。 ③流域内保水機能、貯留機能強化 水害に強い地域づくり協議会において検討予定。		C	☆				水害に強い地域づくり協議会による	104
			105	治水-1-4-2	治水-4	5.3.1		琵琶湖 (琵琶湖部会)	「琵琶湖湖南流域 水害に強い地域づくり協議会」において草津市をモデル市としWGを設置、 浸水危険度マップ(高頻度・中頻度)の作成を行った。 H17年6月に告示した琵琶湖浸水想定区域に基づき、浸水箇所を明示する看板を現地に設置した。	浸水危険度マップについては、草津市において、都市計画面・農政面で今後の対策を考えるものとしてマップを作成し使用していく。さらに、琵琶湖沿岸の浸水被害を軽減するため、浸水想定区域を周知する看板を増設予定。	A							105
			106	治水-1-4-3	治水-4	5.3.1		木津上 [木津上部会]	水害に強い地域づくり協議会(仮)準備会の開催。	引き続き水害に強い地域づくり協議会(仮)準備会の開催。			C					106
			107	治水-1-4-4	治水-4	5.3.1		猪名川 (猪名川部会)	猪名川流域整備計画にて一部実施。	猪名川流域整備計画の見直しを行い内容を更新予定。			C					107
2		治水事業(高規格堤防事業)	108	治水-2-1	治水-7-6	5.3.1(1)	淀川高規格堤防整備事業(高見)	淀川 [淀川部会]	継続実施中	市道部の嵩上げに着手	A						都市機構用地部分の盛土工事完了	108
			109	治水-2-2	治水-7-5	5.3.1(1)	淀川高規格堤防整備事業(大庭)	淀川 [淀川部会]	継続実施中	H17年度一部完了。H18大阪府浄水場取水口着手後、継続部分実施に向け調整。	A						二期工事に向け大阪府と協議中	109
			110	治水-2-3	治水-7-1	5.3.1(1)	淀川高規格堤防整備事業(点野)	淀川 [淀川部会]	上面整備について地元住民・NPO等の参加によるワークショップを開催	継続	A							110
			111	治水-2-4	治水-7-2	5.3.1(1)	淀川高規格堤防整備事業(新町)	淀川 [淀川部会]	完了	H16完成	A						24~29回淀川部会で報告	111
			112	治水-2-5	治水-7-3	5.3.1(1)	淀川高規格堤防整備事業(江川)	淀川 [淀川部会]	継続実施中	H17完成	A						沈下モニタリング実施中	112
			113	治水-2-6	治水-7-4	5.3.1(1)	淀川高規格堤防整備事業(牧野北町)	淀川 [淀川部会]	継続実施中	H18完成	A						H17年度に緩傾斜堤防工事実施中	113
			114	治水-2-7	治水-7-7	5.3.1(1)	淀川高規格堤防整備事業(海老江)	淀川 [淀川部会]	調整中	関係機関等と実施に向けた調整を継続実施。	A						地権者と整備後の土地利用方法について検討中	114
			115	治水-2-8	治水-7-8	5.3.1(1)	淀川高規格堤防整備事業(津之江)	淀川 [淀川部会]	継続実施中	府営住宅跡地整備と一体的に実施する予定の箇所について調整	A						墓地部分の沈下モニタリング中、二期部分は地元協議中	115

河川整備計画基礎案に係る具体的な整備内容シートの目次一覧

報告項目	大項目番号	大項目	小項目				該当事務所	進捗状況等	今後の見通し等	進捗状況					備考		
			整備内容シート番号	旧番号	記載箇所	事業名				実施		調査・検討					
										A	B	C	a	b		c	
3		治水事業(堤防補強)	116	治水-3-1	治水-10-1 ~治水-10-27	5.3.1(1)	堤防補強(淀川)	淀川 [淀川部会]	支川部も含めて詳細調査実施中	H17年中に調査終了予定	A	☆					116
			117	治水-3-2	治水-10-28 ~治水-10-34	5.3.1(1)	堤防補強(宇治川)	淀川 [淀川部会]	横島地区:平成18年度実施予定。	緊急堤防補強区間については詳細点検実施済 対策必要区間について継続して実施	A	☆					117
			118	治水-3-3	治水-11-1 ~治水-11-10	5.3.1(1)	堤防補強(桂川)	淀川 [淀川部会]	緊急堤防補強区間についてはH17年度完成 H17年度完成箇所(久我地区、吉祥院地区、嵯峨地区、羽東師地区、久世地区)	緊急堤防補強区間外についても詳細点検を実施。	A	☆					118
			119	治水-3-4	治水-12-1 ~治水-12-9	5.3.1(1)	堤防補強(木津川)	淀川 [淀川部会]	富野、枇杷庄、高島、上狛、八幡、上津屋、滝ノ鼻地区:平成18年度実施予定。 井出地区:新規追加 下津屋、上津屋地区:H17年度完成。	緊急堤防補強区間外についても詳細点検及び整備を実施。 下津屋地区:横断方向の河川形状の修復を実施。 井出地区:堤防の詳細点検結果から、当地区においては浸透に対して安全度の低い堤防であることから、下ノ浜樋門の改築を含めた堤防補強を緊急的に実施する。H18年度詳細設計実施予定。	A	☆					119
			120	治水-3-5	治水-14-1 ~治水-14-11	5.3.1(1)	堤防補強(猪名川)	猪名川 [猪名川部会]	緊急堤防補強区間(=詳細点検区間)のうち、対策の必要な箇所については、破壊した時の背後地への被害影響の大きい下流を優先的に進めており、H16~17年度に実施。	継続実施	A						120
4		治水事業(堤防補強:琵琶湖後期放流影響区間)	121	治水-4-1	治水-15		堤防補強(琵琶湖後期放流影響区間):宇治川	琵琶湖 [琵琶湖部会]	・対策の検討 平成17年2月に設置した「瀬田川堤防補強検討委員会」において、現況堤防の安全性について調査して頂き、川裏法面の安全度不足が確認された。併せて、川裏法面の安全性を向上させるための補強対策(ドレーン工)、効果検証のためのモニタリング手法についての提言も頂いた。(第32回琵琶湖部会 審議資料 進捗状況詳細報告 参照) ・対策工法の効果検証 平成16年台風24号出水により被災を受けた黒津川水路の復旧工事に併せ、ドレーン施工、及び、効果検証のためのモニタリ	モニタリングにより得られる実測データを基に、堤防補強対策工としてのドレーン工の効果を検証するとともに、護岸改修が完了している区間への本工法適用の是非を検討する。	A					瀬田川堤防補強検討委員会	121
			122	治水-4-2	治水-15		堤防補強(琵琶湖後期放流影響区間):瀬田川	琵琶湖 [琵琶湖部会]	・対策の検討 平成17年2月に設置した「瀬田川堤防補強検討委員会」において、現況堤防の安全性について調査して頂き、川裏法面の安全度不足が確認された。併せて、川裏法面の安全性を向上させるための補強対策(ドレーン工)、効果検証のためのモニタリング手法についての提言も頂いた。(第32回琵琶湖部会 審議資料 進捗状況詳細報告 参照) ・対策工法の効果検証 平成16年台風24号出水により被災を受けた黒津川水路の復旧工事に併せ、ドレーン施工、及び、効果検証のためのモニタリ	モニタリングにより得られる実測データを基に、堤防補強対策工としてのドレーン工の効果を検証するとともに、護岸改修が完了している区間への本工法適用の是非を検討する。	A					瀬田川堤防補強検討委員会	122
5		治水事業(狭窄部上流の浸水対策)	123	治水-5-1	治水-16	5.3.1	上野遊水地事業	木津上 [木津上部会]	継続実施中	川上ダム諸元の決定に伴い、越流堤及び排水門諸元の検討を行うと共に本川堤の整備を行う。	A					123	
6		治水事業(琵琶湖沿岸の浸水被害の軽減)	124	治水-6-1	治水-17	5.3.1(2)	琵琶湖沿岸の浸水被害の軽減 ①瀬田川下流掘削	琵琶湖 [琵琶湖部会]	①平成10年より実施しており平成18年度においても引き続き実施予定である。その他の事業については、引き続き調査検討を実施している。 なお、この際、環境等の学識者で組織する『琵琶湖及び周辺河川環境に関する専門家グループ制度』(瀬田川及び天ヶ瀬ダム再開発環境WG(H18年1月設置))において、瀬田川河道掘削の実施における環境への影響軽減策などに関する指導助言をいただく。 ②琵琶湖沿岸の浸水被害を軽減するために、琵琶湖浸水想定区域を告示(H17年6月公表)した。これに基づき浸水管所を明示する看板を現地に設置する。琵琶湖沿岸の地盤高を住民自ら知ることが出来るシステムをホームページhttp://www.webgis.biwakokasen.go.jp/で公開。 あわせて、琵琶湖湖南流域水害に強い地域づくり協議会において、自分で守る・地域で守るための方策について検討中(詳細は、整備内容シート治水1~4及びホームページhttp://www.biwakokasen.go.jp/)	①環境への影響軽減策などを講じつつ、引き続き実施する。	①	A				『琵琶湖及び周辺河川環境に関する専門家グループ制度』(瀬田川及び天ヶ瀬ダム再開発環境WG)	124
			125				②鹿跳溪谷区間	琵琶湖 [琵琶湖部会]	②琵琶湖沿岸の浸水被害を軽減するために、琵琶湖浸水想定区域を告示(H17年6月公表)した。これに基づき浸水管所を明示する看板を現地に設置する。琵琶湖沿岸の地盤高を住民自ら知ることが出来るシステムをホームページhttp://www.webgis.biwakokasen.go.jp/で公開。 あわせて、琵琶湖湖南流域水害に強い地域づくり協議会において、自分で守る・地域で守るための方策について検討中(詳細は、整備内容シート治水1~4及びホームページhttp://www.biwakokasen.go.jp/)	②琵琶湖沿岸の浸水被害を軽減するため、浸水想定区域を周知する看板を設置する。ほか、琵琶湖浸水危険度マップを作成する予定。					② 琵琶湖湖南流域水害に強い地域づくり協議会	125	
			126				③塔の島地区の河川整備	淀川 [淀川部会]	③H17年10月に塔の島地区河川整備に関する検討委員会を設置し、各種代替案を提示した上で河道掘削による自然環境、景観への影響等について審議していただいている。	③今後も「塔の島地区河川整備に関する検討委員会」において引き続き検討を実施				③ b	第3回塔の島地区河川整備に関する検討委員会(H18.2.12)	126	
			127				④天ヶ瀬ダム再開発計画	琵琶湖 [淀川部会]	④平成17年7月1日にダムの方針を発表し、関係機関と計画内容の確定に向けて調整を実施しているところである。	④ダム-11~13を参照。					④ b		127
			128	治水-6-2	治水-18	5.3.1(2)	琵琶湖沿岸の浸水被害の軽減(バイパス水路の活用)	琵琶湖 [琵琶湖部会]	瀬田川洗堰の放流能力を高めるため、現施設を使用することを基本に、バイパス水路の活用を検討した。 検討した結果、瀬田川洗堰下流部の河川改修がなされれば、下流の背水を考慮してもバイパス水路からの放流は可能であることがわかった。 バイパス水路の現施設(流量調節ゲート、制水ゲート)は、利水専用施設であり洪水時には使用しないものである。そのため、洪水調節ゲートとして使用するためには制水ゲート等の改良工事が必要となる。	今後、ゲート構造、旧堰への影響等の調査検討を引き続き実施。 なお、利水専用施設を洪水時に使用するためには、施設の所有者である水資源開発機構を始め、下流利水者等との調整が必要である。					c		128
7		治水事業(一連区間整備)	129	治水-7-1	治水-19	5.3.1(3)	隠元橋架替及び隠元橋付近の用地交渉の継続実施(隠元地区)	淀川 [淀川部会]	京都府による新橋整備中	旧堤撤去方法について検討中	A					129	

河川整備計画基礎案に係る具体的な整備内容シートの目次一覧

報告項目	大項目番号	大項目	小項目				該当事務所	進捗状況等	今後の見通し等	進捗状況					備考			
			整備内容シート番号	旧番号	記載箇所	事業名				進捗状況								
										実施	調査・検討	A	B	C		a	b	c
			130	治水-7-2	治水-20	5.3.1(3)	大下津地区堤防拡幅(大下津地区)	淀川 [淀川部会]	用地交渉中	大下津地区は用地交渉終了。淀・水垂地区代替地移転中、H18年度以降に淀樋爪地区に着手	A							130
			131	治水-7-3	治水-21	5.3.1(3)	小谷地区浸水対策(小谷)	淀川 [淀川部会]	平成17年完了	完了	A							131
			132	治水-7-4	治水-22	5.3.1(3)	川西池田地区の築堤を実施(川西池田地区)	猪名川 (猪名川部会)	事業継続中。平成17年10月13日付官報公示による事業認定を受け、大阪府収用委員会への裁決申請中。用地取得済区間において築堤工事等に着手。	継続実施	A							132
			133	治水-7-5	治水-23	5.3.1(3)	芥川大橋の架替を継続実施(芥川大橋)	淀川 [淀川部会]	完了	完了	A							133
			134	治水-7-6	治水-24	5.3.1(3)	大津放水路	琵琶湖 (琵琶湖部会)	平成17年6月12日に大津放水路1期区間(瀬田川～盛越川までの約2.4km)の通水を開始した。 通水開始後、2月未現在までに計13回、放水路内への洪水流入を確認しており、出水速報として、ホームページ( <a href="http://www.biwakokasen.go.jp/others/disaster/news/otsu.html">http://www.biwakokasen.go.jp/others/disaster/news/otsu.html</a> )上で公開。	引き続き、治水効果の確認を行うとともに、その効果を広く一般の方々を知っていただくため、速やかに出水報告としてホームページ上で公開していく予定。 また、流入支川整備や維持管理等について、関係機関と協議を行っていく予定。	A							134
			135	治水-7-7	治水-25	5.3.1(3)	草津川放水路	琵琶湖 (琵琶湖部会)	・金勝川合流点処理工事の完成 ・橋梁は関係機関と継続調整完了 ・事業損失補償・事業用地整理については促進中 ・河床変動モニタリング等を継続実施中	・大黒大橋完成予定 ・田中新橋工事着手予定 ・事業損失補償・事業用地整理について継続実施 ・河床変動対策の工事実施予定	A							135
			136	治水-7-8	—		野洲川(三上地区)	琵琶湖 (琵琶湖部会)	・大山川合流点処理工事	・低水護岸着手予定	B						一連区間完成として新規追加する	136
			137	治水-7-9	治水-26	5.3.1(3)	阪神西大阪線淀川橋梁改築事業	淀川 [淀川部会]	関係機関と調整中	協議会立上げのため準備会開催を検討中	B						H21年度都市計画変更の為の準備中	137
8		治水事業(高潮対策)	138	治水-8-1	治水-28	5.3.2(1)	阪神西大阪線淀川橋梁改築事業(再掲)	淀川 [淀川部会]	関係機関と調整中	協議会立上げのため準備会開催を検討中	B						H21年度都市計画変更の為の準備中	138
			139	治水-8-2	治水-29	5.3.2(2)	陸間操作時間の短縮化の実施(淀川大橋)	淀川 [淀川部会]	設備改造実施済	管理・H16度 高潮予測オンライン化 施設・設備改造H16完了 閉鎖時間の短縮化：関係機関との協議を継続する。	A						24～29回淀川部会で報告	139
			140	治水-8-3	—		高潮対策事業(右岸0.6k-0.8kの高潮対策)	淀川 [淀川部会]	特殊堤の施工に着手	引き続き未施工区間の施工実施	A						高潮区間の未施工区間0.8kmのうち、0.2kmについて背後地の土地利用形態から高潮対策が必要となったため、200mについて高水護岸を含む特殊堤の施工。	140
9		治水事業(地震等総合的防災対策)	141	治水-9-1	治水-30	5.3.3(1)	緊急用河川敷道路整備	淀川 [淀川部会]	継続実施中	継続実施。H19年度完成予定	A							141
			142	治水-9-2	治水-31	5.3.3(1)	緊急用船着場整備	淀川 [淀川部会]	完了	H17完成	A 完						船着き場の運用検討及び京都府域の船着き場の位置選定中	142
			143	治水-9-3	治水-32	5.3.3(1)	地震等危機管理検討	淀川 [淀川部会]	関係機関と調整中	協議会設置でなくとも防災計画の変更で対応。 大阪府地域防災計画の改定に向けて調整中	B ☆							143
			144	治水-9-4	治水-33	5.3.3(1)	淀川大堰閘門設置検討(北区、東淀川区)	淀川 [淀川部会]	淀川大堰閘門構造検討分科会を設置(H16.9.2) 第3回淀川環境委員会閘門検討ワーキンググループ(H17.5.19) 右岸案について環境調査実施中	環境への影響、費用対効果分析等を踏まえ、閘門の予備設計を実施					c	淀川大堰閘門検討委員会 淀川舟運研究会	144	
10		治水事業(河川管理施設の耐震対策)	145	治水-10-1	治水-34	5.3.3(2)	淀川堤防耐震対策事業(伝法ほか)	淀川 [淀川部会]	伝法、海老江地区に着手	高見地区については、高規格堤防整備事業と併せて実施 庭窪、中津地区に着手 H19年完成予定	A							145
			146	治水-10-2	治水-35	5.3.3(2)	堤防の耐震対策(琵琶湖後期放流影響区間)	淀川・琵琶湖 (淀川部会) (琵琶湖部会)	(瀬田川) 平成17年2月に設置した「瀬田川堤防補強検討委員会」において、現況堤防の地震に対する安全性について調査して頂き、瀬田川洗堰後期放流の長期化に伴う堤防への長期浸透が生じた状態で仮に中規模地震が発生した場合を想定しても、瀬田川堤防の地震に対する安全性に問題はないとの意見を頂いた (宇治川) 堤防の調査を実施 今後、堤防詳細点検とは別に後期放流による影響調査を実施する。		A				c		146	
			147	治水-10-3	治水-36	5.3.3(2)	淀川大堰、毛馬排水機場の耐震対策(毛馬)	淀川 [淀川部会]	継続実施中	淀川大堰については今年度より実施(～H22) 毛馬排水機場は完了	A							147

河川整備計画基礎案に係る具体的な整備内容シートの目次一覧

報告項目	大項目番号	大項目	小項目				該当事務所	進捗状況等	今後の見通し等	進捗状況					備考			
			整備内容シート番号	旧番号	記載箇所	事業名				調査・検討								
										A	B	C	a	b		c		
			148	治水-10-4	治水-37	5.3.3(2)	河川管理施設の耐震点検	全事務所 〔淀川部会〕 〔琵琶湖部会〕 〔木津上部会〕 〔猪名川部会〕	(琵琶湖)瀬田川洗堰の耐震点検を実施し、本堰、バイパス水路とも耐震性を確認した。 なお、管理橋に係る落橋防止装置設置の必要性が判明。 (猪名川)耐震点検の一次診断を実施中 (淀川、木津上)継続実施中	(琵琶湖)平成18年度に、落橋防止装置の検討を実施し、道路管理者と協議を行い、平成19年度に落橋防止対策を実施する予定である。 (猪名川)耐震点検の1次診断結果を基に2次診断の必要箇所を抽出し、検討する。 (淀川、木津上)継続実施中						c	148	
	11	治水事業〔津波対策〕	149	治水-11-1	治水-38	5.3.3(3)	津波のソフト対策	淀川・猪名川 〔淀川部会〕 〔猪名川部会〕	(淀川) 検討の結果、淀川においては津波が堤防を越えることはないが、高水敷きは浸水するため河川利用者への警報のため津波警報装置を設置中。H18年度完了予定。 ○津波情報提供設備の整備 ・設置計画に基づき4箇所の整備が完了 ○集中管理センターの整備(淀川河川事務所内) ・西島、伝法水門の遠隔監視・操作に必要な設備の検討完了 ○住民への津波に関する広報・学習の原案作成済(猪名川) 南海・東南海地震が発生した際の、猪名川への津波来襲状況をシミュレーションした結果、津波被害は高水敷浸水程度と算出された。	(淀川) 大阪市においてハザードマップ公表(H18.3) ○津波情報提供設備の整備 ・H17年度末までに4箇所追加整備予定 ・運用マニュアルの策定予定(H17年度内) ○集中管理センターの整備(淀川河川事務所内) ・H17年度、集中管理に必要なセンター側設備の整備予定 ・H18年度6月までに西島、伝法水門の遠隔監視・操作の整備予定 ○住民への津波に関する広報・学習のパンフ作成予定	A							149
			150	治水-11-2	治水-39	5.3.3(3)	淀川大堰津波対策(淀川大堰)	淀川 〔淀川部会〕	継続実施	H17年度3.4号ゲート予備ゲート転倒防止装置設置予定 大堰の堰柱補修と調整を図りながら実施(完了箇所:1.5,6号ゲート)	A						平成19年度、2号ゲートと予備ゲートの転倒防止装置設置完了予定	150
			151	治水-11-3	治水-29	5.3.2(2)	陸間操作時間の短縮化の実施(淀川大橋)	淀川 〔淀川部会〕	設備改造実施済	管理: H16度 高潮予測オンライン化 施設: 設備改造H16完了 閉鎖時間の短縮化: 関係機関との協議を継続する。	A						24~29回淀川部会で報告	151
	12	治水事業〔土砂対策〕	152	治水-12	治水-27	5.3.1(4)	砂防堰堤、山腹工	琵琶湖 〔琵琶湖部会〕 木津上 〔木津上部会〕	瀬田川 天神川6号えん堤完成。土石流危険渓流4箇所(牧・多羅尾・南郷・伝導谷)において堰堤設計業務実施。保育A工実施。木津川 土石流危険渓流3箇所(谷出、灰立川、飯埋内)において堰堤施工中。名張川山腹工施工中。	土石流危険渓流対策や、秀しや地等における山腹工事	A						152	
利水	1	利水事業	153	利水-1-1	利水-1	5.4(1) 5.7.2	利水者の水需要の精査確認	淀川総合 〔淀川部会〕 〔琵琶湖部会〕 〔木津上部会〕 〔猪名川部会〕	調査確認中	引き続き調査確認を実施する。					b		153	
			154	利水-1-2	利水-2	5.4(2)	水利権の見直しと用途間転用	淀川総合 〔淀川部会〕 〔琵琶湖部会〕 〔木津上部会〕 〔猪名川部会〕	調査確認中	引き続き調査確認を実施する。					b		154	
			155	利水-1-3	利水-3	5.4(3)	既存水資源開発施設の再編と運用の見直し	淀川総合 〔淀川部会〕 〔琵琶湖部会〕 〔木津上部会〕 〔猪名川部会〕	調査検討中	引き続き調査検討を実施する。					b		155	
			156	利水-1-4	利水-4	5.4(4)	湧水対策会議の改正を調整	淀川総合 〔淀川部会〕 〔琵琶湖部会〕 〔木津上部会〕 〔猪名川部会〕	継続実施中	引き続き継続実施する。					b		156	
利用	1	利用関係事業(水面)	157	利用-1-1	利用-1	5.5.1(1)	水上オートバイの利用規制(一津屋)	淀川 〔淀川部会〕	移設候補地への影響調査をH16年度及びH17年度実施	H17.3.2淀川水上オートバイ関係問題連絡会					b	H18年度早々に淀川水上オートバイ関係問題連絡会予定	157	
			158	利用-1-2	利用-2	5.5.1(1)	水上オートバイの利用規制船舶等の通航規制	琵琶湖 〔琵琶湖部会〕	「滋賀県琵琶湖のレジャー利用の適正化に関する条例」、「滋賀県琵琶湖等水上安全条例」が制定済みであり、実態調査を行い、今後の対応を検討。	「滋賀県琵琶湖のレジャー利用の適正化に関する条例」、「滋賀県琵琶湖等水上安全条例」、平成18年7月1日に施行される「滋賀県プレジャーボートの係留保管の適正化に関する条例」に基づいて、水面利用の適正化を図りたい。	B						158	
			159	利用-1-3	利用-3	5.5.1(1)	船舶等の通行規制(淀川本川)	淀川 〔淀川部会〕	検討中	H17.5第2回淀川水面利用調整協議会幹事会					c	舟運研究会で検討。水上オートバイ連絡会での提言を受ける。水面利用協議会幹事会(H16.3.10) 利用-3による	159	
			160	利用-1-4	利用-4	5.5.1(2)	瀬田川水辺協議会	琵琶湖 〔琵琶湖部会〕	これまで協議会を6回、対話集会を5回実施しており、水辺の利用、水辺の景観、水辺の補生などについて検討を行った。 詳細は、以下を参照。 <a href="http://setagawamizube.biwakokasen.go.jp/index.html">http://setagawamizube.biwakokasen.go.jp/index.html</a>	平成18年度にかけて「水辺の補生」、「水辺のルールと役割分担」について議論および意見収集を行い中間とりまとめを行った後、瀬田川のあるべき姿について提言を行う予定である。	A						160	
			161	利用-1-5	利用-5	5.5.1(3)	円滑な水面利用の確保	淀川 〔淀川部会〕	問題箇所の抽出(宇治川・木津川)	継続して実施					c		161	
			162	利用-1-6	-	-	舟運を活用した拠点整備	宇治川・木津川 〔淀川部会〕	舟運を活用した河川拠点整備による水辺利用推進						c	琵琶湖・淀川流域の再生プロジェクト	162	
	2	利用関係事業(河川敷利用)	163	利用-2-1	利用-6	5.5.2(1)	河川保全利用委員会	淀川 〔淀川部会〕	管内に4つ(木津川下流・桂川・宇治川・淀川本川)の河川保全利用委員会を設置し、個別案件について審議中。	河川環境を配慮した利用を行うため、継続して実施する。	A	☆				24~29回淀川部会で報告	163	
			164				琵琶湖 〔琵琶湖部会〕	第1回委員会から第6回委員会までにおいて現地調査を通じて「望ましい河川」についての議論を重ね、第8回委員会において委員会としての審査項目が決定した。第9回委員会より個別の占用案件について審議が行われている。詳細は、以下を参照。 <a href="http://biwako.kasen-hozen.jp/">http://biwako.kasen-hozen.jp/</a>	現在、3件の占用更新申請を審議中であり、引き続き審議をおこなっていく。	A							164	

河川整備計画基礎案に係る具体的な整備内容シートの目次一覧

報告項目	大項目番号	大項目	小項目				該当事務所	進捗状況等	今後の見通し等	進捗状況					備考		
			整備内容シート番号	旧番号	記載箇所	事業名				実施		調査・検討					
										A	B	C	a	b		c	
			165				猪名川 (猪名川部会)	本委員会設立に向けて、準備会で検討中	・本委員会設立(次回準備会議(今年度中開催予定)) ・猪名川自然環境委員会及び猪名川・藻川公園委員会(公園管理者)との調整 ・モデル地区(自然の公園)の検討								165
			166	利用-2-2	利用-7	5. 5. 2(2)	淀川 [淀川部会]	継続実施中 42000/90000m2をH16,17年で是正	年度ごとに是正計画をたて順次実施していく	A							166
			167				琵琶湖 (琵琶湖部会)	河川敷で違法に行われている、工作物設置等の行為は、年度毎に行方者に対する是正指示、法に基づく処分等を内容とする違法行為是正実施計画を立てて早期の是正に努めている。	違法行為是正実施計画に基づく取り組みを行うとともに、地方公共団体等との合同巡視の実施など地域と連携した河川巡視により違法行為の早期発見、是正につとめる。なお、堤外民地については、事業の実施に併せて官民境界の確定を行い、敷地管理を徹底していく。	A							167
			168				猪名川 (猪名川部会)	継続実施中	是正計画をたて順次是正を行っていく。	A							168
			169	利用-2-3	利用-8	5. 5. 2(3)	淀川 [淀川部会]	継続実施中	大阪府と共同でのホームレス実態調査を定期的に継続			C					169
			170				猪名川 (猪名川部会)	継続実施中	巡視時に口頭で撤去勧告を行うと共に、各施設占有者と連携を取り順次撤去勧告を行っていく。	A							170
			171	利用-2-4	利用-9	5. 5. 2(4)	淀川 [淀川部会]	大阪府域に関係機関(所轄警察署)と具体協議に着手し、所轄警察署との連名看板を設置	所轄警察所との具体的協議により連名看板設置を進め、また禁止区域の設定等の検討に着手する		B						171
			172				琵琶湖 (琵琶湖部会)	迷惑行為については、年度毎に各種啓発活動(啓発のための放送、看板設置等)の実施を内容とする迷惑行為是正実施年度計画を立てて早期の是正に努めている。	迷惑行為是正実施計画に基づく取り組みを行うとともに、地方公共団体等との合同巡視の実施など地域と連携した河川巡視により迷惑行為の早期発見、是正に努める。	A							172
			173				猪名川 (猪名川部会)	継続実施中	警察との連名看板を増設すると共に更に警察との連携を密にし取締を強化していく。	A							173
3		利用関係事業(舟運)	174	利用-3-1	利用-10	5. 5. 3(1)	淀川 [淀川部会]	継続実施中	舟運整備推進協議会開催						c		174
			175	利用-3-2	-	5. 5. 3(1)	淀川 [淀川部会]	停泊地整備中	停泊地整備を実施する	A							175
			176	利用-3-3	利用-11	5. 5. 3(2)	淀川 [淀川部会]	治水に影響の少ない水制工形状は検討済	今後は環境面からの検討のため試験施工を実施				b		淀川舟運航路に関する研究会(終了)		176
			177	利用-3-4	利用-12	5. 5. 3(3)	淀川 [淀川部会]	継続実施中	環境調査を実施し、最適構造を検討						c		177
			178	利用-3-5	利用-13	5. 5. 3(4)	淀川 [淀川部会]	継続実施中	騒音等の周辺環境影響等について検討						c		178
			179	利用-3-6	利用-14	5. 5. 3(5)	淀川 [淀川部会]	本川(毛馬~枚方)のヨシ原において影響調査を実施中	航走波調査実施及びその結果を受けた環境保全箇所の選定						c	淀川環境委員会 24~29回淀川部会で報告	179
4		利用関係事業(漁業)	180	利用-4-1	利用-15	5. 5. 4	琵琶湖 (琵琶湖部会)	環境に配慮した瀬田川洗堰試験操作の実施とモニタリング 記者発表内容については、以下を参照。 <a href="http://www.biwakokasen.go.jp/media/pdf/050324_biwahozen.pdf">http://www.biwakokasen.go.jp/media/pdf/050324_biwahozen.pdf</a>	降雨後の水位維持期間及び目標上下水位の見直しを行い、H18年度も継続して試験操作を実施				b		琵琶湖及び周辺河川環境に関するグループ制度に基づく水陸移行帯ワーキンググループ		180
維持	1	維持管理(河川管理施設の機能保持)	181	維持-1-1	維持-1	5. 6(1)	全事務所 [淀川部会] [琵琶湖部会] [木津上部会] (猪名川部会)	・わかっている箇所について随時対策実施 ・H18実施予定 淀川 下ノ浜樋門 琵琶湖 立木樋門、矢田樋門 木津川上流 岩倉排水樋門、八幡排水樋門、小田徒手追 猪名川 対策済	・河川堤防のモニタリングの実施、及び河川巡視において確認された損傷は、早期に調査・検討を行い対策工を実施する。 ・直轄樋門周辺の空洞化対策H18完了。 ・許可樋門の空洞化対策は施設管理者と協議継続。	A						181	
			182	維持-1-2	維持-2	5. 6(1)	全事務所 [淀川部会] [琵琶湖部会] [木津上部会] (猪名川部会)	継続実施中	淀川:移動刈草焼却車の試験運用を継続、刈草処分方法の検討 琵琶湖:堤防除草については、堤防や周辺環境を考慮した除草時期を検討し継続して実施する。 瀬田川については、「水辺の植生」に関してあるべき姿を瀬田川水辺協議会と連携して検討。 木津川:一部堆肥化等リサイクルを継続実施 機械除草範囲拡大の継続実施	A						182	

河川整備計画基礎案に係る具体的な整備内容シートの目次一覧

報告項目	大項目番号	大項目	小項目				該当事務所	進捗状況等	今後の見通し等	進捗状況					備考		
			整備内容シート番号	旧番号	記載箇所	事業名				調査・検討							
										A	B	C	a	b		c	
			維持-1-3	維持-3	5.6(1)	地域住民と連携した維持管理(事例)	淀川 [淀川部会]	継続実施中	継続実施中	A							183
			維持-1-4	維持-4	5.6(1)	河川管理施設の老朽化対策の実施	全事務所 [淀川部会] [琵琶湖部会] [木津上部会] [猪名川部会]	(淀川)継続実施中。 (琵琶湖)瀬田川洗堰の老朽化したゲートの更新は、平成11~16年度にかけて全て完了。河川構造物の定期的な点検を実施。 (猪名川)継続実施中。 (木津上)継続実施中。	(淀川)淀川大堰の補修については今年度より実施。 (琵琶湖)河川構造物の定期的な点検を行い、損傷部については、調査・検討を行い老朽化対策を継続して実施する。 (猪名川)神田川排水機場の発動発電機の分解整備等実施予定。 (木津上)継続実施。	A						24~29回淀川部会で報告	184
			維持-1-5	維持-5	5.6(1)	歴史・文化的価値のある施設の保全	淀川・琵琶湖 [淀川部会] [琵琶湖部会]	毛馬:国営公園としての供用開始に向け、旧毛馬閘門案内サイン工事実施中。 三橋:整備完了 南郷:保存・利活用方法の検討を実施している(構造諸元、基礎地盤状況を確認、各種強度試験及び外観調査による構造物診断、ワークショップの開催等。)	施設の維持管理を実施	A						24~29回淀川部会で報告	185
			維持-1-6	維持-6		水文観測所の適正な維持管理	全事務所 [淀川部会] [琵琶湖部会] [木津上部会] [猪名川部会]	継続実施中。	継続実施。	A							186
			維持-1-7	維持-7	5.6(1)	河川浄化施設(草津川浄化施設)	琵琶湖 [琵琶湖部会]	既往調査資料を基に評価を実施。モニタリング計画案を策定	モニタリングを実施し、各浄化施設機能の定量的評価について検討する	A							187
			維持-1-8	維持-8	5.6(1)	河川浄化施設(天野川・天神川)	淀川 [淀川部会]	継続実施中	天野川、天神川にて実施	A							188
			維持-1-9	維持-9	5.6(1)	河川浄化施設(寝屋川揚水機場)	淀川 [淀川部会]	継続実施中	継続調査実施	A							189
			維持-1-10	維持-10	5.6(1)	河川管理施設の操作・確実性の向上	全事務所 [淀川部会] [琵琶湖部会] [木津上部会] [猪名川部会]	継続実施中。種門操作規則等の見直しを実施。淀川、木津上については集中管理センターを検討中。	継続実施。淀川については淀川管内集中管理センターの整備に着手。	A						淀川管内集中管理センター検討委員会	190
2		維持管理(許可工作物の管理)	維持-2-1	維持-11	5.6(2)	利用されていない施設の撤去	全事務所 [淀川部会] [琵琶湖部会] [木津上部会] [猪名川部会]	継続実施中	継続実施中	A							191
			維持-2-2	維持-12	5.6(2)	改善が必要な施設の指導	全事務所 [淀川部会] [琵琶湖部会] [木津上部会] [猪名川部会]	継続実施中	継続して撤去の働きかけを行う。	A							192
3		維持管理(河川区域の管理)	維持-3-1	維持-13-1	5.6(3)	樹木の伐採と管理	全事務所 [淀川部会] [琵琶湖部会] [木津上部会] [猪名川部会]	継続実施中 琵琶湖 「野洲川伐木基準(案)」を基に、治水上・河川管理上の影響を与えている箇所の伐木を実施。 木津川上流 木津川上流環境研究会 河道内樹林WG 年2~3回開催	淀川:「伐木の考え方(河道樹木管理計画)」を検討中 琵琶湖:今後も治水上・河川管理に影響のある伐木は継続的に実施する。伐木基準作成に向け、自治体等の意見を聴取するとともに、効果等把握のための検討を行う。 木津上:実施箇所の予備調査、新たな方法を検討 猪名川:伐木基準等の検討予定	A						193	
			維持-3-2	維持-13-2	5.6(3)	樹木の伐採と管理(下河原地区)	猪名川 [猪名川部会]	台風23号により倒れたので伐採撤去を実施	モニタリング調査を実施し、最適な伐木基準案を検討	A							194
			維持-3-3	維持-14	5.6(3)	河道内堆積土砂等の管理	全事務所 [淀川部会] [琵琶湖部会] [木津上部会] [猪名川部会]	継続実施中 淀川においては砂利採取業者による浚渫を実施中	継続実施	A							195
			維持-3-4	維持-15	5.6(3)	安全利用のための対応	全事務所 [淀川部会] [琵琶湖部会] [木津上部会] [猪名川部会]	継続実施中	継続実施	A							196
			維持-3-5	維持-16	5.6(3)	安全利用のための対策(淀川、宇治川、桂川、木津川)	淀川 [淀川部会]	宇治川基本プランを策定済み 桂川・木津川・本川について検討中	継続実施	A							197
			維持-3-6	維持-17	5.6(3)	安全利用のための対応(瀬田川水辺散策路)	琵琶湖 [琵琶湖部会]	平成17年度までに、瀬田川水辺協議会を7回、瀬田川水辺協議会対話集いを5回開催し、「水辺の利用」、「水辺の景観」、「水辺の植生」について議論いただいた。(水辺協議会については、利用-4を参照)その中で出された意見等を踏まえ、散策路整備を継続実施し、平成17年度末で瀬田川左岸部での整備を完了する予定。 また、琵琶湖河川事務所構内を一部開放し、通り抜けを可能としたことから、瀬田唐橋から瀬田川洗堰までの区間が滋賀県整備の歩道「夕照の道」と散策路により、瀬田川沿いを連続して通れることとなった。	引き続き、瀬田川水辺協議会及び瀬田川水辺協議会対話集会において、意見等を頂きながら瀬田川右岸部での散策路整備を継続する。	A							198
			維持-3-7	維持-18	5.6(3)	安全利用のための対応(水難事故防止協議会(仮称))	全事務所 [淀川部会] [琵琶湖部会] [木津上部会] [猪名川部会]	継続実施中 水難事故防止協議会(仮称)については木津川上流部会では設立済みであり、他の部会については関係機関と協議中です。	継続実施	A							199
			維持-3-8	維持-19	5.6(3)	河道内ゴミの処理及び不法投棄の防止対策	全事務所 [淀川部会] [琵琶湖部会] [木津上部会] [猪名川部会]	継続実施中。 不法投棄防止協議会(仮称)については関係機関と協議中。	H18不法投棄マップ作成予定、マップが出来次第実施	A							200

□河川整備計画基礎案に係る具体的な整備内容シートの目次一覧

報告項目	大項目番号	大項目	小項目				該当事務所	進捗状況等	今後の見通し等	進捗状況					備考			
			整備内容シート番号	旧番号	記載箇所	事業名				調査・検討								
										A	B	C	a	b		c		
			201	維持-3-9	維持-20	5.6(3)	河川環境の保全のための指導	全事務所 [淀川部会] [琵琶湖部会] [木津上部会] [猪名川部会]	継続実施中 淀川：城北ワンドにおいてイタセンバラ密漁対策(イタセンバラ協議会によるパトロール)を実施 琵琶湖：河川巡視による定期的な巡視の他、5月の連休及び年末年始の休日時に巡視を実施。河川愛護モニターとの連携による河川状況の把握を実施。	琵琶湖：ボランティア・サポート・プログラム制度を活用した地域住民との連携を図る。 淀川：継続実施中 木津上：市民団体等との連携 猪名川：不適切な河川内利用者に対して指導を実施すると共に、看板設置等による啓発活動の実施。	A							201
			202	維持-3-10	維持-21	5.6(3)	テロに対する危機管理の対策	全事務所 [淀川部会] [琵琶湖部会] [木津川部会] [猪名川部会]	継続実施中	継続実施中	A						202	
ダム	1	ダム事業(既設ダム)	203	ダム-1-1	ダム-1	5.7.1(4)	生息・生育実態を定期的に調査	淀川 淀川ダム統管 [淀川部会] 木津上 [木津上部会] 猪名川 [猪名川部会]	実施中(国勢調査)	H18年度は河川水辺の国勢調査(鳥類・動植物プランクトン)を実施する予定(H18年度から水系一環で同種の調査を行う)。	A						日吉・一庫・高山・青蓮寺・室生・布目・比奈知・天ヶ瀬ダム	203
			204	ダム-1-2	ダム-2	5.7.1(8)	ダム水源地域の活性化に向けた湖面活用や周辺環境整備	淀川 淀川ダム統管 [淀川部会] 木津上 [木津上部会] 猪名川 [猪名川部会]	水源地域ビジョン策定済み 継続実施中 水源地域ビジョン連絡会、各分科会を適宜開催	推進連絡協議会の発足に向け委員会で活動中 水源地域ビジョンに基づき地域活性化となる行事等を推進する。 引き続き実施	B A A					天ヶ瀬ダム 一庫ダム 日吉ダム	204	
			205	ダム-1-3	ダム-3	5.7.1(9)	河川利用者に対する安全を図るためのハード面とソフト面の充実・強化	淀川 淀川ダム統管 [淀川部会] 木津上 [木津上部会] 猪名川 [猪名川部会]	計画的に実施中	揭示板等順次整備	A					日吉・一庫・高山・青蓮寺・室生・布目・比奈知・天ヶ瀬ダム	205	
			206	ダム-1-4	ダム-4	5.7.1(8)	ダム付属設備の計画的な補修を実施	淀川 淀川ダム統管 [淀川部会] 木津上 [木津上部会] 猪名川 [猪名川部会]	計画的に実施中	機能を維持するため、計画的・効率的及びコスト縮減を念頭に継続して補修を実施する。	A					日吉・一庫・高山・青蓮寺・室生・布目・比奈知・天ヶ瀬ダム	206	
			207	ダム-1-5	ダム-5	5.7.1(11)	流木の有効活用を検討・実施	淀川 淀川ダム統管 [淀川部会] 木津上 [木津上部会] 猪名川 [猪名川部会]	継続実施中	ダム湖について、各種の試行的な取組を含め、流木の有効活用を実施予定				b		高山・青蓮寺・室生・布目・比奈知・日吉・一庫ダム	207	
			208	ダム-1-6	ダム-6-1	5.7.1	既設ダムの再編・運用変更により治水・利水効果を検討	淀川ダム総合 [淀川部会] 木津上 [木津上部会] 猪名川 [猪名川部会]	調査検討中	高山ダム以外の既設ダム再開発検討ひ高山ダム再開発詳細検討、再編運用変更による環境改善検討					c		208	
			209	ダム-1-7	ダム-6-2	5.7.1	既設ダムの再編・運用変更により治水効果を検討	淀川ダム総合 [淀川部会] 木津上 [木津上部会] 猪名川 [猪名川部会]	調査検討中	複数の洪水波形や河川改修の進捗に合わせた最適洪水調節操作方式の検討					c		209	
			210	ダム-1(環境-12)	環境-47	5.2.4	既設副ダムの継続活用	淀川ダム統管 [木津上部会]	継続実施中	副ダムの浚渫の継続実施予定	A					室生・布目ダム	210	
			211	ダム-1(環境-19)	環境-67	5.2.7(2)	ダム湖斜面の裸地対策を検討	淀川ダム統管 [淀川部会] 木津上 [木津上部会] 猪名川 [猪名川部会]	対策検討中 一庫ダム湖斜面の裸地部分において調査を継続 高山ダム貯水池裸地部分において、緑化の試験施工を実施	対策検討 引き続き貯水池斜面の裸地状況回復について、調査を継続 モニタリングを継続するとともに、緑化の試験施工を実施予定。				c c b		天ヶ瀬ダム 一庫ダム 高山ダム	211	
	2	大戸川ダム建設事業	212	ダム-2-1	ダム-7	5.7.2	調査検討概要	大戸川ダム [淀川部会]	調査検討済み	関係者と調整を行い計画内容を決定したい。					b	H17.7.21 大戸川ダムの調査検討(とりまとめ)	212	
			213	ダム-2-2	ダム-8	5.7.2	琵琶湖水位低下抑制	大戸川ダム [淀川部会]	調査検討済み	関係者と調整を行い計画内容を決定したい。					b	H17.7.21 大戸川ダムの調査検討(とりまとめ)	213	
			214	ダム-2-3	ダム-9	5.7.2	日吉ダム治水機能強化	大戸川ダム [淀川部会]	調査検討済み	関係者と調整を行い計画内容を決定したい。					b	H16.7.18 ダムWG(第2回)	214	
			215	ダム-2-4	ダム-10	5.7.2	環境の現況調査	大戸川ダム [淀川部会]	調査検討済み	関係者と調整を行い計画内容を決定したい。					b	H17.7.21 大戸川ダムの調査検討(とりまとめ)	215	
			216	ダム-2-5	ダム-24	5.7.2	土砂移動の連続性の確保する方策検討	大戸川ダム [淀川部会]	淀川水系における土砂管理に関する今後の検討課題を整理	淀川水系土砂管理検討委員会において引き続き検討し、実効性ある土砂管理対策工法について具体的に検討する。					c		216	

河川整備計画基礎案に係る具体的な整備内容シートの目次一覧

報告項目	大項目番号	大項目	小項目				該当事務所	進捗状況等	今後の見通し等	進捗状況					備考		
			整備内容シート番号	旧番号	記載箇所	事業名				調査・検討							
										A	B	C	a	b		c	
			217	ダム-2-6(利水-1-1)	利水-1	5.7.2	利水者の水需要の精査確認	淀川総合 [淀川部会]	検討中	引き続き検討(水利権の公表については実施中)						c	217
3	天ヶ瀬ダム再開発事業		218	ダム-3-1	ダム-11	5.7.2	天ヶ瀬ダム再開発事業	琵琶湖 [淀川部会]	(H15.12~H17.1.22) ・天ヶ瀬ダム再開発対話討論会を実施 ・「琵琶湖湖南流域 水害に強い地域づくり協議会」を実施<第1回> ・既存施設有効活用技術検討会を開催<第1回~第3回> (H17.1.22~H17.12.22) ・ダムについての方針、調査検討のとりまとめを発表 ・「琵琶湖湖南流域 水害に強い地域づくり協議会」を実施<第2回~第3回> ・既存施設有効活用技術検討会を開催<第4回> ・塔の島地区河川整備に関する検討委員会を開催<第1回~第2回> (H17.12.22~) ・瀬田川および天ヶ瀬ダム再開発環境WGを設置<第1回ワーキング会議> ・既存施設有効活用技術検討会を開催<第5回> ・塔の島地区河川整備に関する検討委員会を開催<第3回> ・「琵琶湖湖南流域 水害に強い地域づくり協議会」を実施<第4回>(予定)						b	218	
			219	ダム-3-2	ダム-12	5.7.2	天ヶ瀬ダム放流能力増大の方策として既存施設を活用した方法の検討	琵琶湖 [淀川部会]	(H15.12~H17.1.22) ・天ヶ瀬ダム再開発対話討論会を実施 ・既存施設有効活用技術検討会を開催<第1回~第3回> (H17.1.22~H17.12.22) ・ダムについての方針、調査検討のとりまとめを発表 ・既存施設有効活用技術検討会を開催<第4回> (H17.12.22~) ・既存施設有効活用技術検討会を開催<第5回>					b	219		
			220	ダム-3-3	ダム-13	5.7.2	放流方法の変更に伴う環境への影響および貯水池運用の変更に伴う環境等の諸調査	琵琶湖 [淀川部会]	(H15.12~H17.1.22) ・天ヶ瀬ダム再開発対話討論会を実施 (H17.1.22~H17.12.22) ・ダムについての方針、調査検討のとりまとめを発表 (H17.12.22~) ・瀬田川及び天ヶ瀬ダム再開発環境WGを設置(H18.1.30第1回ワーキング開催)					b	220		
			221	ダム-3-4	ダム-24	5.7.2	土砂移動の連続性の確保する方策検討	琵琶湖 [淀川部会]	淀川水系における土砂管理に関する今後の検討課題を整理	淀川水系土砂管理検討委員会において引き続き検討し、実効性ある土砂管理対策工法について具体的に検討する。					c	221	
			222	ダム-3-5(利水-1-1)	利水-1	5.7.2	利水者の水需要の精査確認	淀川総合 [淀川部会]	検討中	引き続き検討(水利権の公表については実施中)					c	222	
4	川上ダム事業		223	ダム-4-1	ダム-14	5.7.2	代替案の検討	木津川上流 [木津上部会]	淀川水系5ダムの計画について必要な調査検討を行い、平成17年7月1日にその結果を踏まえて5ダムの方針を出しました。	平成17年7月1日に公表した「淀川水系5ダムについての方針」についての関係府県や利水者と調整しているところであり、これを経て、ダムの規模を含む計画内容を早急に確定させる。					b	223	
			224	ダム-4-2	ダム-15	5.7.2	貯水池規模の見直し並びに貯水池運用の変更に伴う貯水池周辺やダム下流に与える生物環境等の調査・検討	木津川上流 [木津上部会]	調査検討結果については、平成17年7月21日の第42回淀川水系流域委員会に「川上ダム建設に伴う自然環境への影響について」とりまとめ公表した。	「川上ダム自然環境保全委員会」、「川上ダムオオサンショウウオ調査・保全検討委員会」、「川上ダム希少猛禽類保全検討会」を引き続き設置し保全対策の検討を行う。					b	224	

河川整備計画基礎案に係る具体的な整備内容シートの目次一覧

報告項目	大項目番号	大項目	小項目				該当事務所	進捗状況等	今後の見通し等	進捗状況					備考	
			整備内容シート番号	旧番号	記載箇所	事業名				実施			調査・検討			
										A	B	C	a	b		c
			225	ダム-4-3	ダム-16	5.7.2	貯水池規模の見直し並びに貯水池運用の変更に伴う水質への影響の調査・検討 木津川上流 [木津上部会]	調査検討結果については、平成17年7月21日の第42回淀川水系流域委員会に「川上ダム建設に伴う自然環境への影響について」とりまとめで公表した。	「川上ダム自然環境保全委員会」を引き続き設置し保全対策の検討を行う。					b		225
			226	ダム-4-4	ダム-24	5.7.2	土砂移動の連続性の確保する方策検討 木津川上流 [木津上部会]	淀川水系における土砂管理に関する今後の検討課題を整理	淀川水系土砂管理検討委員会において引き続き検討し、実効性ある土砂管理対策工法について具体的に検討する。					c		226
			227	ダム-4-5(利水-1-1)	利水-1	5.7.2	利水者の水需要の精査確認 淀川総合 [木津上部会]	検討中	引き続き検討(水利権の公表については実施中)					c		227
5		丹生ダム建設事業	228	ダム-5-1	ダム-17	5.7.2	丹生ダム建設事業 琵琶湖 [琵琶湖部会]	平成17年7月1日に「5ダムの方針」および「淀川水系5ダムについて(調査検討のとりまとめ)」を発表。また、同日に「丹生ダム建設に伴う自然環境への影響について」を、7月21日には「丹生ダムの調査検討(とりまとめ)」を公表。	平成17年7月1日に公表した「淀川水系5ダムについての方針」について、各方面から意見を伺いながら、関係者との調整を行っており、これを経て、ダムの規模・構造・運用を含む計画内容を早急に確定させ、その後、河川整備計画に反映させる。				b		228	
			229	ダム-5-2	ダム-18 ~ダム-19	5.7.2	琵琶湖の水位低下抑制のための丹生ダムからの補給による効果と、その自然環境に及ぼす影響について、さらに詳細な調査検討 琵琶湖 [琵琶湖部会]	平成17年7月1日に「5ダムの方針」および「淀川水系5ダムについて(調査検討のとりまとめ)」を発表。また、同日に「丹生ダム建設に伴う自然環境への影響について」を、7月21日には「丹生ダムの調査検討(とりまとめ)」を公表。	平成17年7月1日に公表した「淀川水系5ダムについての方針」についての関係者と調整しているところであり、これを経て、ダムの規模・構造・運用を含む計画内容を早急に確定させる。その後、自然環境への影響および影響の軽減策の具体的な手法について検討する。				b		229	
			230	ダム-5-3	ダム-20 ~ダム-21	5.7.2	貯水池規模の見直し並びに貯水池運用の変更に伴う貯水池周辺やダム下流に与える影響をはじめ、環境等への影響の調査検討 琵琶湖 [琵琶湖部会]	平成17年7月1日に「5ダムの方針」および「淀川水系5ダムについて(調査検討のとりまとめ)」を発表。また、同日に「丹生ダム建設に伴う自然環境への影響について」を、7月21日には「丹生ダムの調査検討(とりまとめ)」を公表。	平成17年7月1日に公表した「淀川水系5ダムについての方針」についての関係者と調整しているところであり、これを経て、ダムの規模・構造・運用を含む計画内容を早急に確定させる。その後、自然環境への影響および影響の軽減策の具体的な手法について検討する。				b		230	
			231	ダム-5-4	ダム-24	5.7.2	土砂移動の連続性の確保する方策検討 琵琶湖 [琵琶湖部会]	淀川水系における土砂管理に関する今後の検討課題を整理	淀川水系土砂管理検討委員会において引き続き検討し、実効性ある土砂管理対策工法について具体的に検討する。					c		231
			232	ダム-5-5(利水-1-1)	利水-1	5.7.2	利水者の水需要の精査確認 淀川総合 [琵琶湖部会]	検討中	引き続き検討(水利権の公表については実施中)					c		232
6		余野川ダム建設事業	233	ダム-6-1	ダム-22	5.7.2	余野川ダム(猪名川総合開発事業) 猪名総 [猪名川部会]	関係者と調整中	関係者との調整をすずめ計画内容を決定したい。					b		233
			234	ダム-6-2	ダム-23	5.7.2	環境等の諸調査 猪名総 [猪名川部会]	これまでの調査検討結果とりまとめ中	これまでの調査検討結果について、今後HP等で公表する。					b		234
			235	ダム-6-3	ダム-24	5.7.2	土砂移動の連続性の確保する方策検討 猪名総 [猪名川部会]	淀川水系における土砂管理に関する今後の検討課題を整理	淀川水系土砂管理検討委員会において引き続き検討し、実効性ある土砂管理対策工法について具体的に検討する。					c		235
			236	ダム-6-4(利水-1-1)	利水-1	5.7.2	利水者の水需要の精査確認 淀川総合 [猪名川部会]	検討中	引き続き検討(水利権の公表については実施中)					c		236
公園	8	関連施策(公園事業)	237	関連施策-8-1	関連施策-1	5.8.1	淀川河川公園基本計画改定委員会 淀川 [淀川部会]	基本計画の改定について検討中	H18年度改定予定	A						237
			238	関連施策-8-2	関連施策-1	5.8.1	国営公園整備 淀川 [淀川部会]	既存施設の維持管理及びバリアフリー化の推進	年次的に計画し、順次整備を行う予定	A						238

実施「A」  
●着手しているもの  
●詳細設計を実施しているもの  
●着手の目処(予算措置)が立っているもの  
実施「B」  
●予算要求しているもの  
●近々(2,3年中)予算要求する予定のもの  
●概略設計を実施しているもの  
●関係機関と協議中であるが、今後の目処が立っているもの  
実施「C」  
●実施を予定しているが着手の目処が立っていないもの  
●関係機関との協議中であるが、方向性が決まっていないもの

調査「a」  
●調査・検討が終了した事業(実施に向けた判断が済みのもの)  
調査「b」  
●調査検討終了の目処が立っているもの  
調査「c」  
●調査・検討終了の目処が立っていないもの  
●調査・検討に着手できていないもの  
☆調査・検討から実施に変更